

平成28年度 重点プロジェクトの主な事業

平成28年2月18日



平成28年度当初予算 重点プロジェクトの主な事業 目次



1 歴史都市

① 400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

1 歴史文化施設建設事業	1
2 駿府城跡天守台発掘調査・見える化事業	2
3 駿府城公園「桜の名所」づくり事業	3
4 将棋の日in静岡・駿府家康囲碁まつり開催事業	4

② 東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

1 東海道歴史街道まち歩き推進事業	5
-------------------	---

③ 三保松原の保全と活用

1 三保松原保全活用事業	6
2 (仮称)三保松原ビジターセンター建設事業	7
3 三保松原保全ボードウォーク整備事業	8
4 羽衣公園整備事業	9

2 文化都市

① 東静岡・草薙地区の賑わい創出

1 東静岡地区「アート&スポーツ/ヒロバ」整備・運営事業	10
2 草薙駅周辺整備事業	11

② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

1 海洋文化拠点構想推進事業	12
2 清水港普及促進事業	13
3 清水港ウォーターフロントにぎわい創出事業	14

③ 「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

1 まちは劇場プロジェクト推進事業	15
2 文化・クリエイティブ産業振興センター管理運営事業	16
3 大道芸ワールドカップ開催費助成	17
4 地域おこし協力隊配置事業	18
5 しずまえ鮮魚普及事業	19
6 茶どころ日本一計画の推進	20
7 オクシズおもてなし環境整備事業	21
8 わさびの産地育成事業費助成	22
9 藻場育成環境調査事業	23
10 森林認証促進事業	24

3 中枢都市

① 首都圏からの移住・定住の促進

1	新幹線通学費貸与事業	25
2	高等教育のあり方検討推進事業	26
3	市内高校同窓会による就職支援誌広告掲載事業	27
4	移住支援センター等情報発信事業	28
5	若年者地域企業就職促進事業	29
6	奨学金貸付事業	30
7	清水病院医学生修学資金貸与事業	31
8	空き家バンク構築・活用事業	32

② MICEの推進等による交流人口の拡大

1	MICE誘致の推進	33
2	オリンピック・パラリンピック合宿等誘致事業	34
3	静岡地域連携DMO推進事業	35
4	官民連携インバウンド誘致推進事業	36
5	戦略的情報発信事業	37
6	日本平公園整備事業	38
7	映画撮影ロケ等誘致のための助成	39
8	ふるさと寄附金受入推進事業	40

③ 戦略産業への支援・育成

1	企業立地促進事業費助成	41
2	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業	42
3	地域を支える中小企業への支援	43
4	東名新インターチェンジ整備事業	44

4 健康都市

① 健康長寿のための静岡型地域包括ケアシステムの構築(「自宅ですっと」プロジェクト)

- | | |
|---------------------|----|
| 1 静岡型地域包括ケアシステムの構築 | 45 |
| 2 元気いきいき！シニアサポーター事業 | 46 |

② 静岡型子ども・子育て支援の推進

- | | |
|-------------------------------|----|
| 1 産後ケア事業／ママケアデイサービス事業 | 47 |
| 2 不妊治療費助成 | 48 |
| 3 子どもの貧困対策の推進 | 49 |
| 4 スクールソーシャルワーカー活用事業 | 50 |
| 5 幼児期の教育・保育の施設整備 | 51 |
| 6 放課後児童クラブの整備・運営 | 52 |
| 7 放課後子ども教室推進事業 | 53 |
| 8 わかものまち推進事業 | 54 |
| 9 しずおかエンジェルプロジェクト | 55 |
| 10 学校施設改築・長寿命化事業(森下小学校校舎改築事業) | 56 |
| 11 小・中学校校舎トイレリフレッシュ事業 | 57 |
| 12 小中一貫教育準備事業 | 58 |
| 13 小・中学校校務支援システム整備事業 | 59 |
| 14 北部学校給食センター整備事業 | 60 |

③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

- | | |
|---------------------------------------|----|
| 1 歩いて楽しいまちづくり推進事業 | 61 |
| 2 歩いて楽しいまちづくり推進事業(追手町音羽町線等にぎわい空間創出事業) | 62 |
| 3 鉄道駅バリアフリー化の促進 | 63 |
| 4 自転車走行空間ネットワーク整備事業 | 64 |
| 5 安倍川駅周辺整備事業 | 65 |

5 防災都市

① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

1	津波避難施設整備事業	66
2	漁港施設機能強化事業	67
3	消防庁舎施設整備事業	68
4	消防団員確保対策事業	69
5	常備消防装備整備事業	70
6	非常備消防装備整備事業	71
7	津波避難ビル整備事業費助成	72
8	建物の耐震化等助成	73
9	要緊急安全確認大規模建築物耐震対策事業	74
10	河川構造物耐震対策事業	75
11	橋りょうの耐震化及び健全化事業	76
12	道路自然災害防除事業(道路トンネル補修、法面対策事業)	77

② 浸水・土砂災害対策の拡充等

1	浸水対策推進プラン(河川改修事業)	78
2	浸水対策推進プラン(下水道整備)	79
3	安倍川・富士川洪水ハザードマップ作成事業	80
4	急傾斜地崩壊対策事業	81

③ エネルギー関連産業の立地促進と再生可能エネルギーの導入・普及促進

1	静岡型水素タウン促進事業	82
---	--------------	----

6 共生都市

① 多様な人々による共生

1 「しずおか女子きらっ☆」プロジェクト	83
2 障がい者就労支援スタッフスキルアップセミナー事業	84
3 地域交通弱者対策支援事業費助成	85

② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

1 南アルプス周辺登山道整備事業	86
2 南アルプス環境調査	87
3 南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業	88
4 あさはた緑地(第1工区)整備事業	89
5 放任竹林対策推進事業	90

③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

1 「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」推進事業	91
2 協働パイロット事業	92
3 小島生涯学習交流館建設事業	93
4 三保生涯学習交流館・児童館建設事業	94

7 その他

その他の事業

1 道路網の整備	95
2 ROUTE日本海ー太平洋シンポジウムの開催	97
3 静岡呉服町第二地区市街地再開発事業	98
4 静岡七間町地区優良建築物等整備事業	99
5 (仮称)追分・大坪駅設置検討事業	100
6 公園整備事業(公共)	101
7 静岡市・旧蒲原町合併10周年記念式典事業	102
8 清水斎場建設事業	103

アセットマネジメント関連事業

1	アセットマネジメントの推進	106
2	アセットマネジメント関連事業	107
3	清掃工場溶融施設統合事業	110
4	清水ストックヤード建設事業	111



1 歴史都市 ① 400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等) 【拡充】

歴史文化施設建設事業

観光交流文化局・企画局

目的 歴史的な名所の核として、静岡の歴史や文化を広く市民に紹介し、郷土に対する誇りと愛着を醸成するとともに、集客や市内の歴史観光へ誘う拠点としての整備を目指す。

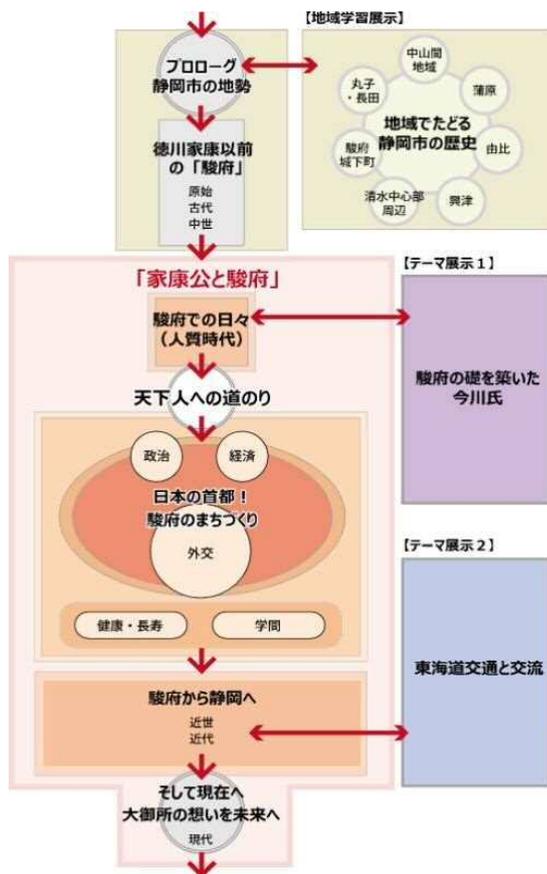


事業概要

- 1 民間活力導入可能性調査等建設準備 16,500千円
民間との複合施設化の可能性調査、測量等を実施する。
- 2 資料調査・専門家意見聴取 2,003千円
展示計画作成に向け、専門家の意見聴取や、資料調査を行う。
- 3 市民団体・学校等連携事業 1,497千円
郷土への愛着や誇りの醸成のために、中学生が主体的に郷土の歴史を学び、その成果をまとめる活動を連携して行う。

歴史文化施設展示構成イメージ

市民団体・学校等との連携事業イメージ



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000				20,000
前年度予算額	31,174			572	30,602

1 歴史都市 ① 400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等) 【新規】

駿府城跡天守台発掘調査・見える化事業 都市局・観光交流文化局

目的	駿府城公園2工区再整備に伴い駿府城天守台の学術的なデータを得るために発掘調査を行う。得られた成果を活かし、歴史文化のまちを発信するため、発掘調査を歴史学習の場、観光資源化し、公開、「見える化」を行う。
-----------	--



事業概要	1 駿府城跡天守台発掘調査 188,045千円 駿府城天守台とそれを囲む本丸堀のデータを得るために埋蔵文化財発掘調査を実施する。 (平成28年度事業内容) 支障物件の撤去、天守台・本丸堀の発掘調査
	2 駿府城跡天守台発掘調査見える化事業 16,687千円 発掘調査で出てくる本物の天守台や堀の石垣の大きさ、迫力を知り、体感できるように、現場内に常設の見学ルートを設置。また、発掘調査の体験を行う機会を設けるとともに発掘調査の速報展示等のためのガイダンスブースを設置する。 (平成28年度事業内容) 見学ルート・ガイダンスブース設置、駿府城紹介ビデオ作成ほか
(事業期間) 平成28年8月頃 ～ 平成32年2月頃	



見学ゾーンのイメージ



平成3年度駿府城本丸堀調査時の見学会の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	204,732			60,141	144,591
前年度予算額	55,141			23,500	31,641

1 歴史都市 ① 400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

駿府城公園「桜の名所」づくり事業

都市局

目的	「家康公四百年祭」を契機とし、更なる賑わい創出に向けて、駿府城公園及びその周辺を、東海道随一の「桜の名所」となるよう、桜の植樹などの整備を推進する。
----	--



事業概要	<p>(事業内容) 桜の植樹、照明施設等設置、回廊整備、イベント推進など</p> <p>(事業期間) 平成26年度～平成30年度</p> <p>(事業内容) 桜の植樹(公園内10本、公園外10本)、記念植樹、桜の回廊整備</p> <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内外からの来静者の増、継続的な集客が期待できる。 ・ 駿府城公園を中心とした周辺商店街等、地域の活性化 ・ 市民の緑化意識の高揚
------	---



坤櫓と桜イメージ



桜の回廊イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	22,000				22,000
前年度予算額	20,078				20,078

1 歴史都市 ① 400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

将棋の日in静岡・駿府家康囲碁まつり開催事業 観光交流文化局

目的 徳川家康公にゆかりのある将棋・囲碁を通じて、「静岡市と将棋・囲碁」「静岡市と家康公」の繋がりを広くPRし、地域の活性化とMICEの推進を図る。



事業概要

【将棋】
 ・第42回将棋の日in静岡 7,000千円
 (開催日) 平成28年11月12日(土)・13日(日)
 (内容) 子ども将棋大会
 交流レセプション
 多面指し指導将棋
 永世名人サイン会
 公開収録イベント ほか
 (会場) 静岡市民文化会館 ほか

【囲碁】
 ・第2回駿府家康囲碁まつり 1,500千円
 (開催日) 平成28年10月30日(日)
 (内容) 大御所囲碁大会
 竹千代杯こども囲碁大会
 女流棋士による入門教室 ほか
 (会場) 静岡市民文化会館



第73期将棋名人戦第4局静岡対局の様子
(平成27年度)



第1回駿府家康囲碁まつりの様子
(平成27年度)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,500				8,500
前年度予算額	16,000				16,000

1 歴史都市 ② 東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

東海道歴史街道まち歩き推進事業

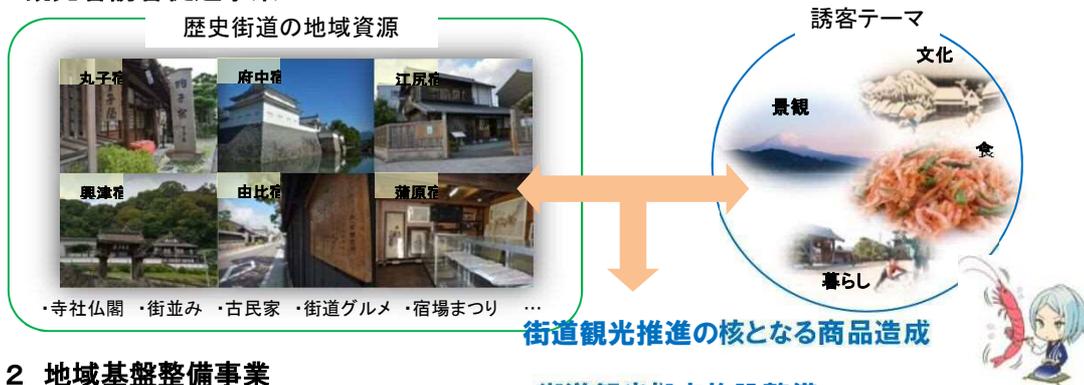
観光交流文化局

目的	東海道歴史街道の地域資源を活用した街道観光を推進し、国内外の観光客の誘客及び観光消費拡大による地域活性化を図る。
----	--



事業概要	<p>国内さらには欧米の個人旅行客の誘客を実現するため、旅行会社などの専門的知見を活用し、街道観光を推進する核となる商品造成を行うとともに、観光客の利便性の向上や拠点施設の整備等を行う。</p> <p>1 観光客誘客促進事業 37,430千円 ①核となる観光商品造成 ②国内観光客向けWEBプロモーション ③外国人観光客向け古民家活用検討 ④官民協同の街道観光プロモーション体制検討 ⑤宿場まつり等イベント</p> <p>2 地域基盤整備事業 69,161千円 ①観光ガイド等人材育成 ②東海道広重美術館設備改修 ③街道観光拠点施設修繕等（観光トイレ改修、案内看板修繕等）</p>
------	--

1 観光客誘客促進事業



2 地域基盤整備事業



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	106,591		34,700		106,591
前年度予算額	50,620				50,620

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

【拡充】

三保松原保全活用事業

観光交流文化局

目的	世界文化遺産である三保松原の効果的な保全と松原管理の体制を確立していくとともに、世界文化遺産としての魅力や価値を広く発信することで、「創造する力」による都市の発展に寄与し、第3次総合計画重点プロジェクト「歴史文化のまち」の実現を目指す。
----	--



事業概要	1 松の保全・維持管理に関する事業 129,584千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・ マツ材線虫防除事業 ・ 市有林維持管理事業 ・ 神の道・羽衣の松周辺の古木マツ対策事業 ・ 三保松原保全対策事業 ・ 羽衣の松維持管理事業
	2 啓発・活動支援に関する事業 24,493千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三保松原保全啓発事業 ・ 三保松原保全活動支援事業 ・ はごろも情報ひろば「みほナビ」運営事業
	3 世界文化遺産の保全に関する事業 1,026千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三保松原保全活用計画推進事業 ・ 富士山世界文化遺産協議会関連事業



被害松伐倒処理の様子



松の保全現地研修会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	155,103	59,729			95,374
前年度予算額	85,276	22,827			62,449

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

(仮称) 三保松原ビジターセンター建設事業 観光交流文化局

目的 三保松原のもつ歴史・文化的価値や魅力を国内外に向かって情報発信するガイダンス施設として、また、松原保全のため活動支援する機能を持った文化交流拠点として整備を行う。



事業概要	(仮称) 三保松原ビジターセンター建設事業	50,638千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 ・展示設計 	
	(事業期間)	平成26年度～平成30年度 (予定)
	(総事業費)	約7.2億円
	(開館予定)	平成30年10月
	(施設面積)	約1,000㎡



建設までの暫定施設 はごろも情報ひろば「みほナビ」 **祝20万人(12月末現在)**



(仮称)三保松原ビジターセンター内のエントランス (イメージ図) (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (75%)	その他	
当初予算額	50,638	16,785	12,500		21,353
前年度予算額	70,440	25,000	22,500		22,940

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

三保松原保全ボードウォーク整備事業

観光交流文化局

目的	世界文化遺産構成資産の登録以降、来訪者が集中する「羽衣の松」周辺のマツへの影響を軽減するために、ボードウォークを設置する。
----	---



事業概要	<p>三保松原保全ボードウォーク整備事業 62,900千円</p> <p>・来訪者が特に多く訪れ、三保松原を代表する老齢大木が多く存在する「羽衣の松」周辺から「羽車神社」にかけて、ボードウォーク（木道）を設置する。</p> <p>(事業期間) 平成27年度～平成29年度（予定） (総事業費) 184,939千円</p>
------	--



羽衣の松周辺のボードウォーク整備予定地



既に神の道に設置されているボードウォーク

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (75%)	その他	
当初予算額	62,900	31,450	23,500		7,950
前年度予算額	66,666	29,569	22,100		14,997

1 歴史都市 ③ 三保松原の保全と活用

羽衣公園整備事業

都市局

目的	白砂青松の風致公園の機能を高めることにより、観光地としての魅力を向上させ、交流人口の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>羽衣公園整備事業</p> <p>(事業期間) 平成24～30年度 (総事業費) 約16億円 (整備面積) 約1.6ha (平成28年度事業内容) 施設整備(地下調整池の整備)、用地費</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	140,960	56,384	76,100		8,476
前年度予算額	281,200	8,000	265,000		8,200

2 文化都市 ① 東静岡・草薙地区の賑わい創出

【新規】

東静岡地区「アート&スポーツ/ヒロバ」整備・運営事業

企画局・経済局

目的	3次総で「文化・スポーツ等の拠点」として位置付けた東静岡市有地(2.5ha)について、「賑わいづくりの実験場」として利活用するための基盤整備を行い、ローラースポーツを楽しめる空間づくりや、東静岡ホビーパークプロジェクト等の推進を図る。
----	---



事業概要	1 広場等の整備 舗装工事、芝生整備、電気工事等	150,000千円
	2 イベント等の実施 ローラースポーツイベント、ホビー作成体験会、 大会等の開催	35,000千円
	(スケジュール) 6月 工事着手 秋以降 竣工 オープン、スポーツやホビー等のイベントを開催	
	(期待される効果) ・若者を中心に市内外からの求心力を高め、賑わいの創出を図る。 ・ホビーの「ファンづくり」を進め、消費者の確保及びデザイナー等の人材育成につなげる。	

(整備イメージ図)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	185,000	92,500			92,500
前年度予算額					

2 文化都市 ① 東静岡・草薙地区の賑わい創出

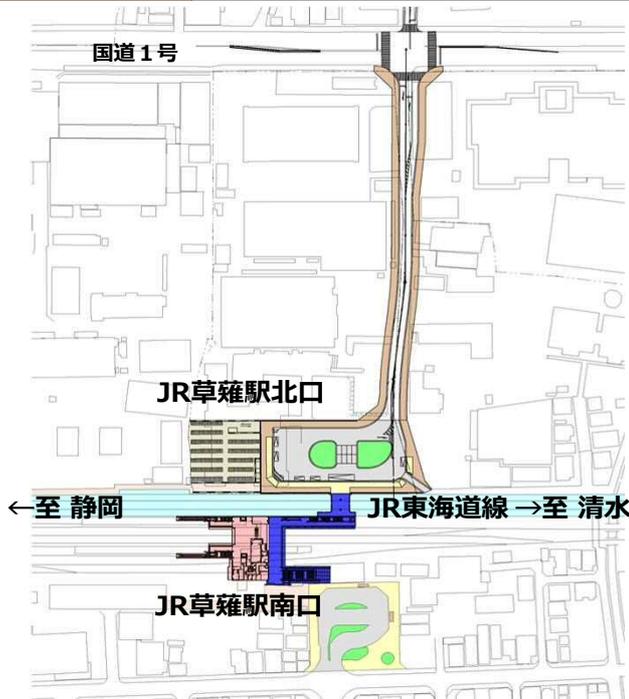
草薙駅周辺整備事業

都市局

目的	草薙駅における交通結節機能向上と、駅のバリアフリー化及び周辺環境の改善を図るため、南北自由通路及び駅前広場等の整備を実施する。
----	---



事業概要	<p>(事業内容) 南北自由通路及び橋上駅舎、北口駅前広場整備、南口駅前広場整備、アクセス道路(北口通線)整備ほか</p> <p>(事業期間) 自由通路及び橋上駅舎：平成24～28年度(予定) (平成28年度事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自由通路及び橋上駅舎(平成28年度新駅舎供用開始予定)整備ほか <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅へのアクセス環境の整備により、交通結節機能が強化される。 バリアフリー化の推進により、人にやさしい生活環境が形成される。 まちの安全性向上と地域活動の活発化により、良好な居住環境が整備される。
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10、5.5/10)	市債 (75%、90%)	その他	
当初予算額	937,694	498,831	391,300		47,563
前年度予算額	1,202,122	642,852	507,100		52,170

2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

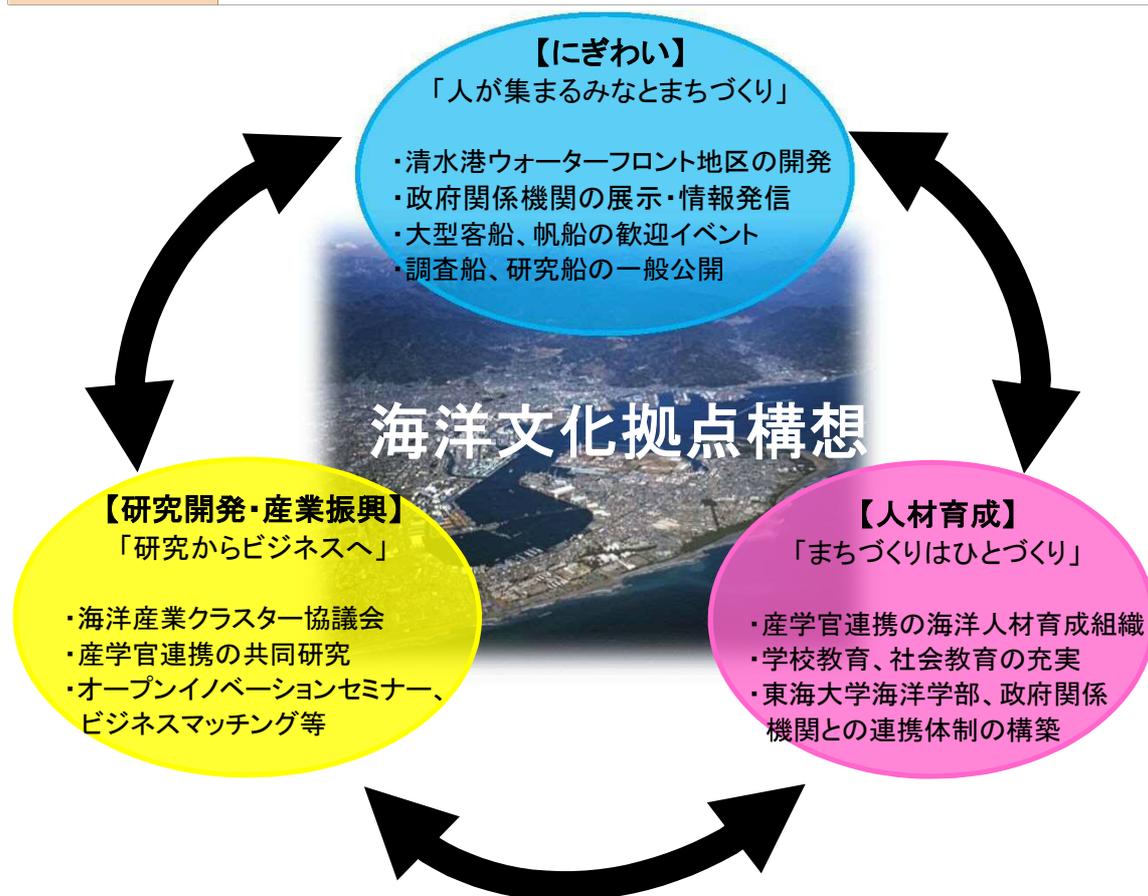
海洋文化拠点構想推進事業

企画局

目的	清水港ウォーターフロント再開発と整合性を取りながら、清水港周辺における集客交流、産業振興及び学術研究機能など多面的な機能が集積する拠点を整備する。
----	---



事業概要	<p>1 有識者会議の開催 610千円 静岡商工会議所が主催する「海洋文化拠点づくり推進特別委員会」における検討結果を受け、海洋文化拠点構想の策定に向けて、学識経験者、地域経済界等で構成される有識者会議を開催する。</p> <p>2 海洋文化拠点構想基礎調査等 18,684千円 事業可能性調査等を実施する。</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000				20,000
前年度予算額	2,100				2,100

2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

清水港普及促進事業

経済局

目的	清水港に客船や帆船を誘致することにより賑わいを創出し、市民が憩い親しめる港づくり推進する。
----	---



事業概要	<p>①清水港客船誘致委員会負担金 など 拡充 31,752千円 清水港客船誘致委員会が主体となる、誘致活動、寄港歓迎行事、企画事業等の実施を通じた清水港の賑わいの創出などを行う。</p> <p>②静岡市客船歓迎事業 新規 2,124千円 日の出埠頭から運行するシャトルバスにより回遊性を向上させ、経済波及効果を拡大する取り組みを行う。 【平成28年度外国客船寄港予定】（※天候等により変更の可能性あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ル・ソレアル」4/2 ・「クリスタル・セレニティ」4/12 ・「コスタ・ビクトリア」7/9 ・「ダイヤモンド・プリンセス」7/18、8/16、8/30 ・「セレブリティ・ミレニアム」9/20、10/17 ・「シルバー・シャドー」10/5 ・「ロストラル」10/12 <p>その他国内客船・帆船も寄港予定</p>
------	--



平成27年5月16日 清水港史上最大の客船「ダイヤモンド・プリンセス」寄港
全長290m、総トン数115,875t



平成27年10月31日
日本最大の客船「飛鳥Ⅱ」
日本最大の帆船「日本丸」同時寄港

飛鳥Ⅱ:全長 240.96m
総トン数 50,142t

日本丸:全長 110.09m
総トン数 2,570t

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	33,876			252	33,624
前年度予算額	28,096			175	27,921

2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

清水港ウォーターフロントにぎわい創出事業

経済局・都市局

目的	清水都心の賑わい創出に向け、「みなと」と「まち」が一体となった清水都心ウォーターフロントの活性化を図る。
----	--



事業概要	1 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業 拡充	
	① 清水港周辺における回遊性向上ソフト事業	11,181千円
	② 清水都心ウォーターフロント地区開発推進会議開催及び都市デザイン検討	3,937千円
	③ 自歩道沿道のポケットパーク整備・設計、交差点概略設計	32,500千円
	2 日の出センター及び6号上屋活用方法検討調査事業 拡充	4,000千円
	日の出センターと6号上屋の一体的活用調査	
	3 日の出埠頭岸壁一部開放事業	2,200千円
	日の出埠頭における親水空間の提供	

1 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業

- ・清水フトラ市、日の出オープンカフェの開催
- ・都市デザイン検討(防潮堤・埠頭再整備等)
- ・道の魅力づくり事業の実施
- ・沿道のポケットパークの整備・設計
- (ライトアップによる自歩道の魅力づくり)
- ・交差点概略設計



2 日の出センター及び

6号上屋活用検討調査事業

- ・一体的な利活用に向けた調査検討



マリンターミナル



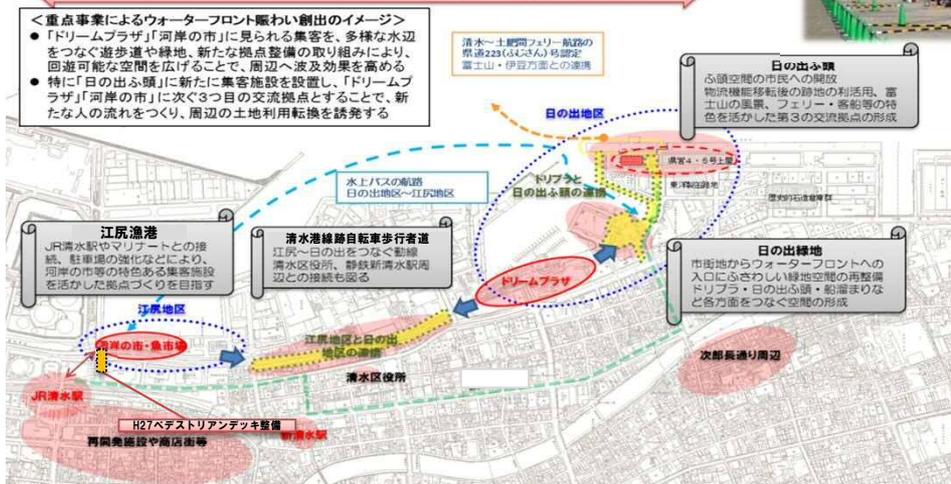
マリンビル

3 日の出埠頭岸壁一部開放事業

- ・日の出埠頭における親水空間の提供



「清水駅～江尻漁港～ドリームプラザ～日の出埠頭」のネットワーク



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	53,818		20,200		33,618
前年度予算額	25,545				25,545

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

【新規】

まちは劇場プロジェクト推進事業

観光交流文化局

目的	本市の有する街並みや公共施設などのハードストックと、文化・芸術などのソフトストックを活かし、このまちに暮らす誇りと喜びを感じることができるまちを目指す。
----	--



事業概要	1 まちは劇場プロジェクト 東静岡アートパーク推進事業 10,000千円 (事業概要) 教育機関との連携による野外における現代アートイベント(展覧会、公募展等)の実施 (会場) 東静岡市有地
	2 まちは劇場プロジェクト パフォーミングアーツ事業 10,000千円 (事業概要) ①駿府城公園で演劇・ダンスを中心とした文化芸術イベントの実施 ②同時期に開催される催事を「まちは劇場プロジェクト」としてパッケージ化した上での情報発信 (会場) 駿府城公園内 ほか
	3 まちは劇場プロジェクト オーケストラ事業 30,770千円 (事業概要) ①学校訪問コンサート ②親子コンサート ③まちかどコンサート (会場) ①市内各小中学校 ②静岡市民文化会館 ほか ③市内オープンスペース ほか

【まちは劇場プロジェクト】既存の施設やイベントを活かした創造的な文化都市づくり

ヒロバリンク

広場を媒介に、人と人、アーティストと市民、広場と広場など、多様なモノ・コトがつながることを目指すもの

- ・静岡市街地(商店街、駿府城公園、青葉イベント広場等)
- ・清水市街地(商店街、駅前広場、ウォーターフロント等)
- ・東静岡市有地

シアターリンク

様々なシアター空間を媒介に、人と人、アーティストと市民、シアターとまちなど、多様なモノ・コトがつながることを目指すもの

- ・文化施設(市民文化会館、マリナート、AOI、静岡市美術館等)
- ・民間シアター、空店舗
- ・学校教育施設

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	50,770	5,000			45,770
前年度予算額					

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

【新規】

文化・クリエイティブ産業振興センター管理運営事業

経済局

目的	静岡市文化・クリエイティブ産業振興センターを拠点として、産業の振興を図るとともに地域の賑わい創出をする。
----	--



事業概要	<p>平成28年4月に静岡市クリエイター支援センターを静岡市文化・クリエイティブ産業振興センターとして、七間町に移転・再整備する。</p> <p>本市の文化・クリエイティブ産業の振興と賑わいの創出を図るための事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 企業とクリエイターのマッチング支援事業 ② 産業支援における情報発信 ③ 地域と連携した賑わいづくり事業
------	---



1階 ギャラリー1



2階 ギャラリー2



2階 プレゼンテーション



2階 試作・創作

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	81,868			1,533	80,335
前年度予算額					

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

大道芸ワールドカップ開催費助成

観光交流文化局

目的	大道芸を中心とするイベント等を通じて、本市の文化的な魅力を増進させ、また、幅広く情報発信することで賑わいを創出するとともに、国内外から多くの人々が訪れ、活発な交流が行われるまちの実現を目指す。
----	--



事業概要	<p>大道芸ワールドカップ開催費助成</p> <p>国内はもとより世界各国からあらゆるジャンルのアーティストが集結し、大道芸（パフォーミングアーツ）を披露する「大道芸ワールドカップ in 静岡2016」の開催に対する助成。 当該年度は、開催25周年記念事業も行う。</p> <p>(名称) 大道芸ワールドカップ in 静岡2016 (開催日) 平成28年11月3日（木・祝）～11月6日（日） (会場) 駿府城公園、静岡駅前中心市街地 ほか (主催) 大道芸ワールドカップ実行委員会</p>
------	---



家康公顕彰四百年記念事業
シアタートル



2015年
チャンピオン
(ハイドラゴン)



スペシャル
プログラム

デルレイヴ
ヴァーティカル
ダンス
カンパニー

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	102,180				102,180
前年度予算額	97,480				97,480

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

【拡充】

地域おこし協力隊配置事業

経済局

目的	3大都市圏の住民等を地域おこし協力隊員としてオクシズに受け入れ、地域の活性化を支援するとともに定住・定着を図る。
----	--

事業概要	<p>平成28年度は、平成27年度に井川地域に先行に配置した隊員の取り組む地域おこし活動を支援しつつ、新規に2地区への配置を行う。</p> <p>①募集事業・受入体制整備 募集広告や、情報発信、隊員用住居の整備などを行う。</p> <p>②地域おこし活動支援事業 地域住民等と連携して、地域おこし協力隊活動への支援を行う。</p> <p>継続 井川地域3名 新規 玉川地域・清沢地域(予定) 各1名</p>
------	---



募集広告（葵区井川）



全国共同説明会の様子（東京都）



※ 特別交付税措置の対象として、原則として、転入地の地方自治体は、隊員がこれまで一定期間（2年以上）地域おこし協力隊として活動し、かつ、解雇から1年以内であることを解雇状等により確認できた場合に限るものとする。

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	23,982				23,982
前年度予算額	8,000				8,000

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまえの振興

【拡充】

しずまえ鮮魚普及事業

経済局

目的	しずまえで水揚げされる水産物及び生産される加工品等の普及を通して、しずまえを地域ブランドとして確立し、本市食文化の全国への発信と水産業を初めとする地域の活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>「しずまえ」への誘客、「しずまえ」の水産物の消費拡大のため、各種事業を実施する。</p> <p>①しずまえレシピコンクールの開催（テーマ食材：夏の魚） ②しずまえ おさかな処マップの更新 拡充 ③しずまえ料理教室補助金の交付 新規 ④しずまえ漁業見学ツアーの開催 拡充 ⑤しずまえ祭りの開催 新規</p> <p>※「しずまえ」とは 清水区蒲原から駿河区石部までの本市駿河湾沿岸部を指す。</p>
------	---



しずまえ親子料理教室



しずまえ漁業見学ツアー



清水みなと祭り しずまえ・オクシズブース



おさかな処マップ・しずまえ鮮魚取扱店木札



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,330				7,330
前年度予算額	6,878				6,878

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまえの振興等

茶どころ日本一計画の推進

経済局

目的	シティプロモーションの戦略資源の一つであるお茶に関する様々な情報を発信し、「お茶のまち静岡市」のブランディングを進める。
----	--



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 「お茶のまち静岡」推進事業 【事業費5,235千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・「お茶のまち静岡市」のブランディングを進めるための情報発信 2 「(仮称)お茶の聖地」推進事業【事業費2,300千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・茶町周辺地区を対象に「(仮称)お茶の聖地」としての受入体制整備及び情報発信 3 茶園地再編対策事業費助成 【事業費14,000千円】 <ul style="list-style-type: none"> ・安定的かつ永続的な茶業経営に向けた基盤づくりのため、優良茶園の確保や茶園共同管理の推進、補完作物への転換等に係る費用の助成
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	21,535			2,398	19,137
前年度予算額	28,717			4,947	23,770

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

オクシズおもてなし環境整備事業(農山村振興施設管理事業) 経済局

目的	老朽化が著しい中山間地域の観光トイレについて、利用者が気持ちよく利用できるトイレを整備し、中山間地域への誘客増加を図る。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅ヶ島新田観光トイレ建替え (葵区梅ヶ島) 木造平屋建 60㎡程度 便器数 男子(小4、大2)、女子(4)、多目的(1) ・ 大沢観光トイレ新築 (葵区大沢) 木造平屋建又は鉄筋コンクリート造 20㎡程度 便器数 男子(小1、大1)、女子(2)、多目的(1)
------	--



梅ヶ島新田観光トイレ
(現況)

大沢観光トイレ (イメージ)



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	98,500		71,600		26,900
前年度予算額	27,000				27,000

(千円)

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまえの振興

【新規】

わさびの産地育成事業費助成

経済局

目的	中山間地域最大の換金作物である山葵栽培の振興を図るため、良質な苗を安定的に供給できる施設を建設する生産者の団体に対して市が助成を行う。
----	---



事業概要	<p>本市のわさびの苗は、病害虫に強いメリクロン苗を増殖し生産する、高品質な2次苗の需要が高まっているが、供給のほとんどは市外の育苗農家に頼っている状況である。市外の育苗農家は、後継者不足に悩んでおり、今後の苗の供給が困難となるおそれがあるため、市内で苗を供給する施設の整備費を助成する。</p> <p>(1) 事業主体 あおい高原育苗生産組合（予定） (2) 設置場所 葵区有東木 (3) 施設概要 パイプハウス 351㎡×3棟 = 1.053㎡ (4) 事業費 29,500千円 (5) 補助金 19,600千円 = (29,500千円×0.8) - 耕作放棄地施設整備費4,000千円</p>
------	--



採苗 ナイフで1芽ずつ欠き採る



育苗ハウス(イメージ)



採れた苗を束ねて出荷



わさび栽培の風景



全国わさび品評会において、農林水産大臣賞を受賞
品種名 正緑(まさみどり)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,400				20,400
前年度予算額	800				800

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

【新規】

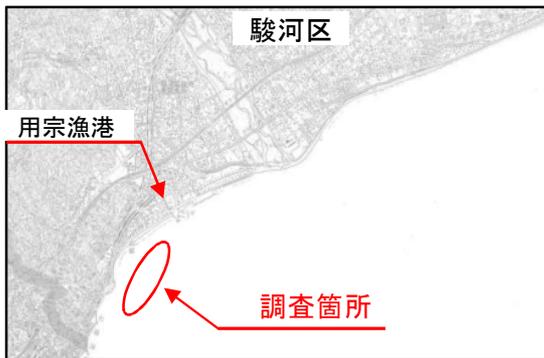
藻場育成環境調査事業

経済局

目的	静岡市沿岸海域における藻場の現状、育成増殖適地を調査し、藻場育成施設を整備する。
----	--



事業概要	<p>静岡市内での漁獲魚種は、桜えび・しらすが約9割を占め、近年磯焼け等により、その他の魚種（アワビ・サザエ等）は減少傾向にあるため、漁獲を回復する取組みとして溶融スラグを活用した藻場育成環境調査事業を実施する。</p> <p>①漁業者の意向調査 ・用宗、由比地区の漁業者への意向調査の実施</p> <p>②藻場育成勉強会の立上 ・溶融スラグの活用事例説明会の開催 ・先進市視察研修会の開催</p> <p>③潜水調査（用宗・由比漁港海岸） ・藻場の現状、水産生物の生息状況等の調査</p>
------	--



海藻に群れる小魚

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額					

2 文化都市 ③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまへの振興

【新規】

森林認証促進事業

経済局

目的	環境や地域社会に配慮した持続可能な森林経営の推進、認証製品へのラベリングによる消費者への選択的な購買を促す森林認証制度の取得を促進し、川上から川下を通じた森林認証製品サプライチェーンの構築を促進する
----	---

事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 認証取得体制整備 森林組合・林業事業者・森林所有者への説明会の開催等 2 森林取得事業補助金 市内で森林認証を取得する団体に、森林認証の取得に係る費用に対して補助金を交付する。
------	---

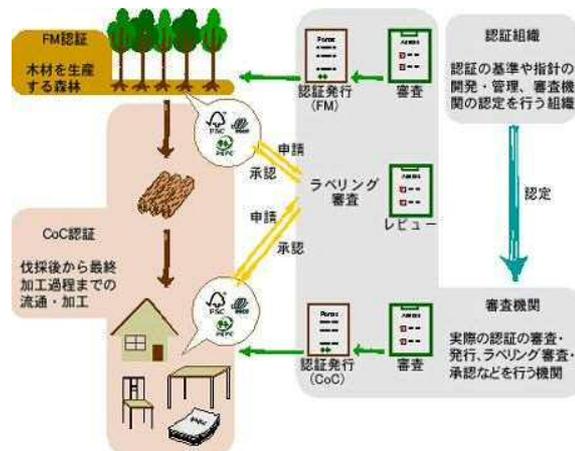
現在、日本では
SGEC, PEFC, FSCの3つの森林認証制度が展開



※森林認証制度とは？

独立した第三者機関が一定の基準等を基に、適切な森林経営や持続可能な森林経営が行われている森林又は経営組織などを認証し、それらの森林から生産された木材・木材製品へラベルを貼り付けることにより、消費者の選択的な購買を通じて、持続可能な森林経営を支援する取り組み。

森林認証製品として市場に出すには、FM認証（Forest Management 認証）取得森林からの木材・木材製品が消費者の手元に届くまでの各段階において流通に関与する者がCoC認証（Chain of Custody認証）を取得している必要がある。



森林認証取得のメリット

- ・ ロゴマークによって、紙製品・木製品に対する取り組みを消費者にアピール
- ・ 違法伐採品や管理されていない原料の混入リスクを低減し、トレーサビリティの確保された製品となる
- ・ 環境保護意識の高い企業・団体であることをアピールできる。
- ・ 近年のオリンピック関連施設では使用する木材に森林認証材であることが指定されるなど、今後は森林認証材のニーズが高まることが期待されている。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額					

3 中枢都市 ① 首都圏からの移住・定住の促進

【新規】

新幹線通学費貸与事業

企画局

目的	首都圏を主とした大学への進学を機とした若者の地元離れが進んでいることを踏まえ、自宅から県外大学等への通学費の一部を貸与することにより、進学に伴う生活・活動拠点を市内に留めることで地元就職・定住を促進する。
----	--



事業概要	<p>1 対象 静岡市内に居住し静岡県外の大学、大学院、短期大学、専修学校（専門課程）に通学する30歳未満の者 ※修学期間の途中からの利用も可。</p> <p>2 貸与額 1か月当たり、新幹線通学定期券の額の3分の1又は30,000円のいずれか低い額を上限とする。</p> <p>3 返還免除 卒業後、本市に居住し、返還期間に相当する期間において静岡市の市民税の所得割を完納した場合、その期間と同等の期間を返還免除する。</p> <p>4 事業期間 新規受付はH28～H31の4年間として、H31に見直しを行う。 その間に申請があった者は、正規の修学期間についてはH32以降も継続して支援する。 (最大H34)</p> <p>5 想定人数 想定利用人数（初年度）180人 (最大720人（H31）)</p>
------	---



東京まで新幹線で60分



生活・活動拠点はコンパクトなまち静岡で！

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	54,000				54,000
前年度予算額					

3 中枢都市 ① 首都圏からの移住・定住の促進

【新規】

高等教育のあり方検討推進事業

企画局

目的	地域振興、地方創生の礎として、地域の次世代を担う人材を地域の中で育み、大学進学希望者の受け皿の拡充を図るため、本市における高等教育のあり方を検討する。
----	---



事業概要	<p>本市の高等教育のあり方を検討し、大学の 신설、誘致等に取り組むとともに、市内の私立大学等の機能拡充に向けた連携強化や支援策等を検討する。</p> <p>1 事業内容 3,780千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等教育のあり方の検討 ・ 高等教育の充実に係る有識者からの意見聴取等 ・ 私立大学教育機能拡充のための連携や支援の検討 <p>2 期待される効果</p> <p>地方創生の礎となる地域の次世代を担う人材を育成するとともに、大学進学等で市外に転出する若者の受け皿を整えることで、将来の人口減少対策に繋げる。</p>
------	---

大学、地域・企業、行政との連携イメージ図



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,780				3,780
前年度予算額					

3 中枢都市 ① 首都圏からの移住・定住の促進

【新規】

市内高校同窓会による就職支援誌広告掲載事業

企画局

目的	市内高校の同窓会が在校生・卒業生に向けて発行している就職支援誌「Come Back to Shizuoka City」の活用により、若者の静岡市へのUターン就職や地元就職を促進する。
----	---



事業概要	<p>市内高校の同窓会が在校生・卒業生に向けて発行している就職支援誌「Come Back to Shizuoka City」に、静岡市移住支援センターや就職関連施策に関する広告を掲載し、若者に静岡市へのUターン就職や地元就職をPRする。</p> <p>1 対象 市内公立高校13校の2～3年生及び卒業後1～3年の同窓生</p> <p>2 配付部数 約18,000部</p> <p>3 配布時期 11月～12月頃</p>
------	---



就職支援誌
「Come Back to Shizuoka City」



市内5高校同窓会長 市長報告
(平成27年11月9日)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額					

(千円)

3 中枢都市 ① 首都圏からの移住・定住の促進

移住支援センター等情報発信事業

企画局

目的	東京都有楽町の「静岡市移住支援センター」にて移住相談を行うほか、定期的に移住セミナー等を開催し、主に首都圏在住者を対象とした移住のサポートを行う。
----	---



事業概要	<p>1 静岡市移住支援センターにおける移住相談</p> <p>(1) 開設日 平成27年4月1日</p> <p>(2) 開設場所 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内</p> <p>(3) 開設時間 10:00~18:00 定休日：月曜、祝日</p> <p>(4) 相談体制 相談員2名配置</p> <p>2 首都圏における移住相談会の実施等</p> <p>(1) 開催回数 全16回</p> <p>(2) 内 容 静岡市暮らしの情報発信、相談 主なテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街中暮らし ・田舎暮らし ・仕事 ・女性の活躍応援 ・移住体験ツアー ほか
------	---



移住支援センターでの相談受付



移住セミナーの開催



移住フェアへの出展 (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	24,139				24,139
前年度予算額	22,500				22,500

3 中枢都市 ① 首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

若年者地域企業就職促進事業

経済局

目的	地域企業の魅力発信を支援し、雇用のミスマッチ解消、若者や女性のU・Iターン促進を図る。
----	---



事業概要	<p>1 就活よろずサポーター事業 新規 5,000千円 商工会議所・関連団体と連携による就活よろずサポーターを配置し、市内に就職したい学生の相談業務を実施する。 (事業内容) ①企業情報カルテの作成・整理 ②就職イベントへの出張相談</p> <p>2 女子学生のU・Iターン交流会（首都圏）新規 2,000千円 市内で活躍するU・Iターンで就職した女性社員と首都圏学校に通う女子学生の交流会を開催する。 (事業内容) ①U・Iターン就職した女性社員による地域企業の情報発信 ②女性社員と女子学生のグループトーク</p> <p>3 保護者向け地域企業説明会 新規 1,500千円 保護者に対して市内企業の魅力や採用情報などを伝える説明会を開催する。 (事業内容) ①企業の採用情報や業務説明 ②若手社員との個別相談</p> <p>4 リクルート・カフェ首都圏開催 2,000千円 若者と企業経営者が気軽に交流できる場を首都圏において提供する。</p> <p>5 首都圏からのインターンシップ促進 1,800千円 首都圏大学キャンパス内で、地域企業のインターンシップ説明会を開催する。</p>
------	--



保護者向け
地域企業説明会イメージ



女子学生と女性社員の
U・Iターン交流会イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	12,300				12,300
前年度予算額	4,332				4,332

3 中枢都市 ① 首都圏からの移住・定住の促進

奨学金貸付事業

教育局

目的	高校、短大（専修学校を含む）、大学及び大学院等に入学又は在学する学生に学資を貸与し、優秀な人材の育英、及び市の発展に資する優秀な人材を育成する。
----	--



事業概要	<p>育英条例における奨学金貸与制度</p> <p>① 対象 保護者が市内に住所を有するもので、高校、短大、大学及び大学院等に入学または在学する学生</p> <p>② 貸与額</p> <table border="0"> <tr> <td>高校生</td> <td>月額</td> <td>8千円</td> <td>(3年間の貸与額</td> <td>28万8千円)</td> </tr> <tr> <td>短大生</td> <td>月額</td> <td>1万5千円</td> <td>(2年間の貸与額</td> <td>36万円)</td> </tr> <tr> <td>大学生等</td> <td>月額</td> <td>2万円</td> <td>(4年間の貸与額</td> <td>96万円)</td> </tr> </table> <p>③ 返還の免除 平成27年度以降に、新たに奨学金の貸与を受けた者の内、短大、大学等を卒業後、市民税所得割を完納する等の条件を満たした場合、貸与した奨学金の一部（最高返還額の2分の1）を免除する。</p> <p>④ 平成27年度貸与実績 貸与者 高校生15名 短大生7名 大学生等139名</p>	高校生	月額	8千円	(3年間の貸与額	28万8千円)	短大生	月額	1万5千円	(2年間の貸与額	36万円)	大学生等	月額	2万円	(4年間の貸与額	96万円)
高校生	月額	8千円	(3年間の貸与額	28万8千円)												
短大生	月額	1万5千円	(2年間の貸与額	36万円)												
大学生等	月額	2万円	(4年間の貸与額	96万円)												



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	50,196			39,350	10,846
前年度予算額	50,028			39,443	10,585

3 中枢都市 ① 首都圏からの移住・定住の促進

清水病院医学生修学資金貸与事業

保健福祉長寿局

目的	清水病院の診療体制の充実を図るため、清水病院で医師としての勤務を希望する医学生に対し、修学資金を貸与する。
----	---



事業概要	<p>静岡市立清水病院医学生修学資金貸与制度</p> <p>① 対象 下記の全てを満たしている者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学で医学を履修する課程に在籍すること ・ 同種の奨学金等の貸与を受けていないこと <p>② 貸与額 月額25万円 (※1：大学3年次以上に在籍する医学生が新たに申請する場合は、月額37.5万円)</p> <p>③ 返還の免除 貸与を受けた期間に相当する期間(※1の場合は1.5倍の期間)を清水病院で医師の業務に従事した場合、返済債務を免除する。</p> <p>④ 平成27年度貸与実績 貸与者 6 学年生 3 名 4 学年生 2 名 1 学年生 1 名</p>
------	---



清水病院

(千円)

	事業費	特定財源			一般会計繰入金
		国・県支出金	企業債	その他	
当初予算額	34,500				34,500
前年度予算額	18,000				18,000

3 中枢都市 ① 首都圏からの移住・定住の促進

【新規】

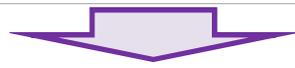
空き家バンク構築・活用事業

都市局

目的

静岡市内の空き家実態調査を実施した結果、市街化区域内に空き家と考えられる一戸建て住宅が多数あると判明した。この空き家を有効活用することにより、定住促進や地域活性化を図るため、空き家情報バンクを設立する。

また、空き家情報バンクに登録された空き家の購入を促進するため、登録物件を購入した際にリフォームの補助金を交付することにより、市街化区域内の空き家を有効活用し、定住促進と地域の活性化を図る。



事業概要

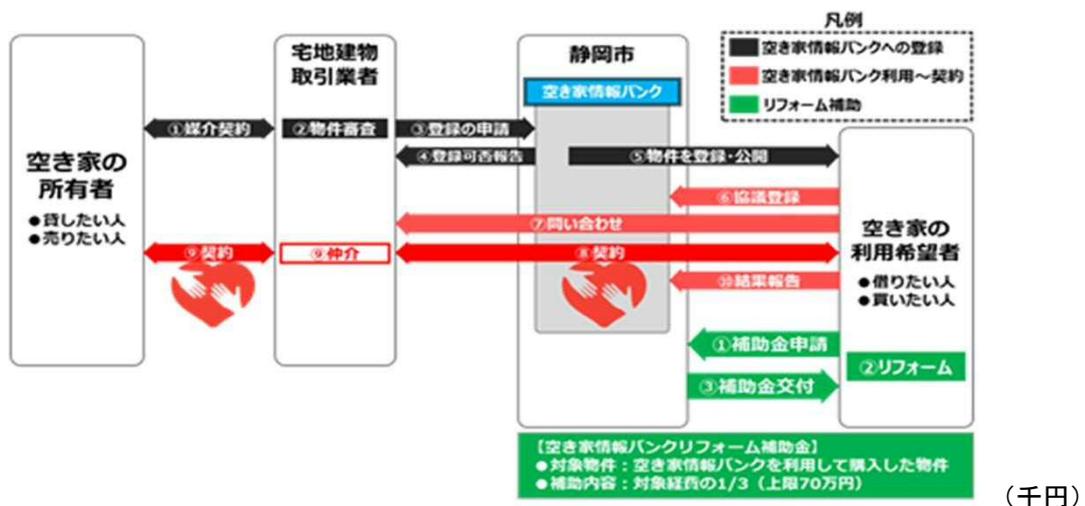
(仮称) 空き家情報バンクリフォーム補助金

(対象者)
空き家情報バンク登録物件を自らが居住するために購入した者
※購入した物件に10年以上住むこと等、その他の条件あり。

(内容)
空き家情報バンク登録物件の購入者が実施するリフォーム費用のうち、対象事業に対する費用の1/3を補助(上限70万円)

(対象事業)
空き家の水廻り(台所・浴室・便所)、屋根、外壁、内装、給排水管、電気設備、外構、その他居住の質の向上に資する工事

(予定件数) 11件



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4.5/10)	市債	その他	
当初予算額	7,700	3,465			4,235
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

MICE誘致の推進

観光交流文化局

目的	本市の特色を活かし、経済活性化に寄与するMICEの誘致を進め、国際的知名度の向上と受入意識の醸成を図る。
----	--



事業概要	<p>本市の強みや特色を活かしたMICEの誘致を官民連携により推進する。また、今年4月に日本で開催される「第18回 日中韓三カ国環境大臣会合」を本市で開催する。</p> <p>1 MICE誘致推進事業 2,230千円</p> <p>① キーパーソン招請事業 本市での会議等開催に前向きな意向を示す主催者や関係団体のキーパーソン等を本市に招き、誘致セールスを行う。</p> <p>② 首都圏関係者訪問 国、日本政府観光局、MICE主催者となる大学や研究機関、学会等の事務局、会議運営会社等を訪問し、情報収集と誘致セールスを行う。</p> <p>2 第18回 日中韓三カ国環境大臣会合の開催 4,500千円 大臣会合における歓迎レセプションの開催及びエクスカーションを静岡県とともに実施する。 (開催時期) 平成28年4月下旬</p>
------	---



▲第15回 日中韓三カ国環境大臣会合
(北九州市)



▲第15回 日中韓三カ国環境大臣会合
共同コミュニケ(声明)署名式

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,730				6,730
前年度予算額	26,283				26,283

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

オリンピック・パラリンピック合宿等誘致事業 観光交流文化局

目的	2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機として、大会の事前合宿等により、市民のスポーツに対する関心を喚起し、併せて本市の魅力を世界に向けて発信する。
----	--



事業概要	<p>2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴う事前合宿の誘致</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>リオ五輪現地プロモーションの実施</td> <td style="text-align: right;">3,600千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>合宿誘致における各国のキーパーソンの招請</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>台湾プロモーションの実施</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>誘致用ホームページの更新ほか ・合宿候補施設、観光資源等のPR</td> <td style="text-align: right;">773千円</td> </tr> </table>	1	リオ五輪現地プロモーションの実施	3,600千円	2	合宿誘致における各国のキーパーソンの招請	1,000千円	3	台湾プロモーションの実施	1,000千円	4	誘致用ホームページの更新ほか ・合宿候補施設、観光資源等のPR	773千円
1	リオ五輪現地プロモーションの実施	3,600千円											
2	合宿誘致における各国のキーパーソンの招請	1,000千円											
3	台湾プロモーションの実施	1,000千円											
4	誘致用ホームページの更新ほか ・合宿候補施設、観光資源等のPR	773千円											



清水ナショナルトレーニングセンター



中央体育館

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,373				6,373
前年度予算額	5,015				5,015

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

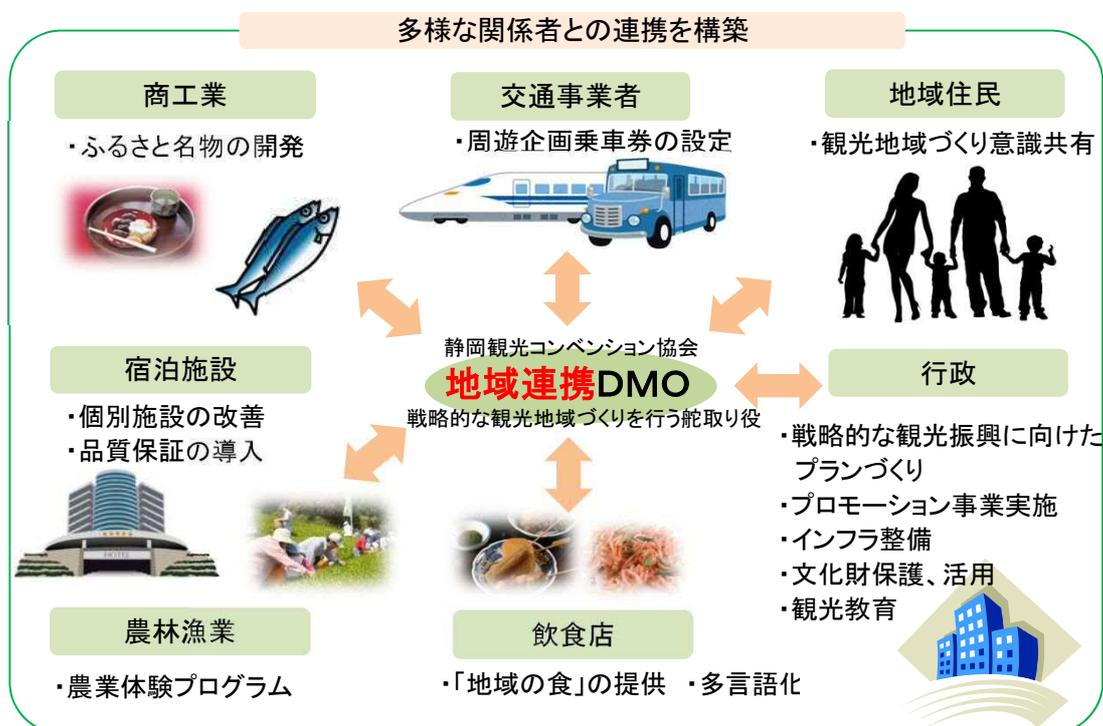
静岡地域連携DMO推進事業

観光交流文化局

目的	地域の多様な関係者との連携と、各種データに基づく戦略的な観光地域づくりを行う舵取り役を担う、静岡県中部地域をマネジメントするDMOの構築を行う。
----	--



事業概要	<p>静岡観光コンベンション協会を母体とした静岡地域連携DMOの設立準備</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 観光事業プランニング、観光地域づくりマネジメントを担う専門人材の登用 ② 観光データ収集と分析による、観光マーケティングの実施 ③ 民間事業者と連携した観光商品造成のためのプランコンテスト及び販促メディアプロモーション <p>※DMO (Destination Management/Marketing Organization) 地域の多様な関係者との連携と各種データに基づく戦略的な観光地域づくりを行う舵取り役</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	30,000	10,000			20,000
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

官民連携インバウンド誘致推進事業

観光交流文化局

目的	官民連携した訪日外国人旅行者受入の機運を高めるとともに、急増する訪日外国人旅行者に対し、魅力・情報発信力の強化を図る。
----	---



事業概要	<p>急増する訪日外国人旅行者に対し、官民で情報共有を図り受入態勢を整えるとともに、訪日外国人旅行者が求める通信環境や日本食・ショッピング情報を提供するなど官民一丸となりインバウンド誘致を強化する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 オール静岡インバウンド誘致推進会議 532千円 推進会議（2回）、幹事会（4回）、担当者会議（随時）の開催 2 モバイルWi-Fiルーター・レンタル事業 9,720千円 訪日外国人を対象としたWi-Fiルーターの無料貸出サービスの実施 3 しずおかダイナアウトプログラム「おまち巡り」推進事業 4,995千円 静岡市のグルメ・ショッピングに係るクーポン情報付きの「静岡ガイドブック」の増刷（英語、中文繁体字、中文简体字、韓国語）
------	---



静岡ガイドブック



Wi-Fiルーターの無料貸出

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,247				15,247
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

戦略的情報発信事業

総務局

目的	市政情報を戦略的に発信し、本市の魅力を広く伝えるとともに、認知度の向上を図り、交流人口の拡大につなげる。
----	--



事業概要	1 お知らせ事業 160,914千円
	① テレビ番組情報発信事業 ほか 民間放送の活用による、各種市政情報の発信
	2 シティプロモーション推進事業 41,340千円
	① 都市認知度向上事業 本市が有する地域資源を核とした情報発信（プレスツアー、プレスリリース、メディアリレーション等）
	② 静岡駅北口地下情報発信コーナー運営事業 静岡地区の中心市街地への玄関口である、静岡駅北口地下の情報発信コーナー（通称：しずチカ情報ポケット）における、地域資源やイベント等の情報発信
	③ 静岡市はいいねえ。キャンペーン事業 本市出身の漫画家さくらももこ氏が作成したオリジナルイラストと「静岡市はいいねえ。」のキャッチフレーズを活用した、シティプロモーションの推進



都市認知度向上事業
(平成27年度実施のプレスツアー)



静岡駅北口情報提供コーナー運営事業
(エスパルス応援展示の様子)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/4、1/2)	市債	その他	
当初予算額	202,254	4,089		6,182	191,983
前年度予算額	181,607	3,963		6,303	171,341

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

日本平公園整備事業

都市局

目的	本市の観光、産業のさらなる活性化及び市民の憩いの場の創出を図る。
----	----------------------------------



事業概要	<p>(実施期間) 平成27年度～41年度</p> <p>(事業箇所) 有度丘陵山頂部</p> <p>(整備面積) 25.1ha ○公園整備に向けた用地の取得 ○アクセス道路の整備 ○静岡県と連携して日本平山頂施設の実施設計を行う</p> <p>(期待される効果) ○潤いと魅力ある公園空間の創出 ○本市の魅力を広く全国に情報発信</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	312,500	120,940	154,400		37,160
前年度予算額	347,073	126,400	131,100		89,573

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【新規】

映画撮影ロケ等誘致のための助成

総務局

目的	映画やテレビ等の映像を通じ、本市の魅力の発信、認知度の向上、市内の経済活性化及び観光客誘致を図る。
----	---



事業概要	<p>映画やテレビ等のロケーション撮影をさらに誘致するため、本市で撮影する映像制作会社等に対し、ロケーション費用に対する助成を行う。</p> <p>〈対象経費〉 概ね1週間以上の映画、ドラマ等のロケーション撮影の実施にあたり、市内で行われる撮影に要する経費のうち、市内の事業者を支払われる次のものを対象とする。</p> <p>宿泊費、市内での交通費、車両・機材等借上料、施設使用料、設営・撤去費等</p> <p>〈補助額〉 対象経費の2分の1、上限10,000千円</p> <p>〈対象者〉 映像制作会社等</p>
------	---



静岡市で実施された映画、テレビドラマ等の撮影の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

3 中枢都市 ② MICEの推進等による交流人口の拡大

【拡充】

ふるさと寄附金受入推進事業

財政局

目的	個人寄附者に対し返礼品として市内の特産品等を贈呈することにより、寄附者を増加させ、シティプロモーションや市内の特産品のPRを図り、本市経済の活性化へ繋げていく。
----	--



事業概要	<p><寄附金の使い道> 4つの施策 ①駿府城天守台発掘調査 ②三保松原の保全・活用 ③日本平動物園 ④南アルプスの環境保全・活用</p> <p>10の分野 ①観光・交流 ②農林水産 ③商工・物流 ④文化・スポーツ ⑤子ども・教育 ⑥都市・交通 ⑦社会基盤 ⑧健康・福祉 ⑨防災・消防 ⑩生活・環境 ※特に希望のない場合は市政全般として受付</p> <p><返礼品> 【各種体験チケット】 ホビー工場見学、マグロの冷凍庫体験、清水エスパルスホームゲーム観戦、日本平動物園バックヤードツアー など 【静岡市の旬彩】 桜えび、しらす、いちご、お茶、マグロ、わさび、みかん、枝豆、静岡するが牛 など 【伝統工芸品、プラモデルなど】 駿河竹千筋細工、駿河漆器、芹沢銈介グッズ、横断バッグ など</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	167,649				167,649
前年度予算額					

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

【拡充】

企業立地促進事業費助成

経済局

目的	市内への企業の進出及び定着による企業立地を促進し、地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を図る。
----	--



事業概要	<p>市内に工場設置や事務所賃借などを行った企業に対する、用地取得、建物・機械設備投資、新規雇用などの経費の助成</p> <p>①工場等設置事業補助金 拡充</p> <p>②本社機能事務所開設事業補助金 新設</p> <p>③民間団地開発事業補助金 新設</p> <p>④事務所賃借事業補助金</p> <p>⑤富士山静岡空港関連産業開設事業補助金</p> <p>⑥コンタクトセンター開設事業補助金</p>
------	---

充実した助成制度で、市外企業の新規進出及び市内企業の業務拡大による定着を促進します！



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	492,000				492,000
前年度予算額	440,000				440,000

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業

都市局

目的	大谷・小鹿地区まちづくりグランドデザイン「活発に交流し、価値を創り合う創造型産業のまち」の実現に向け、当地区の市街化区域編入、土地区画整理事業を前提とした調査を実施する。
----	---



事業概要	<p>先行整備候補地区における土地区画整理事業調査</p> <p>(事業内容) 想定換地計画作成、事業計画作成、事業検討調査ほか</p>
------	---



大谷・小鹿地区 現況写真 (H27.10撮影)

土地区画整理事業を実現して新しいまちづくりを目指します



※本将来イメージ図は暫定のものであり、今後の関係機関協議等によって変更します

大谷・小鹿地区 将来イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	110,000	33,333			76,667
前年度予算額	90,955	32,533			58,422

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

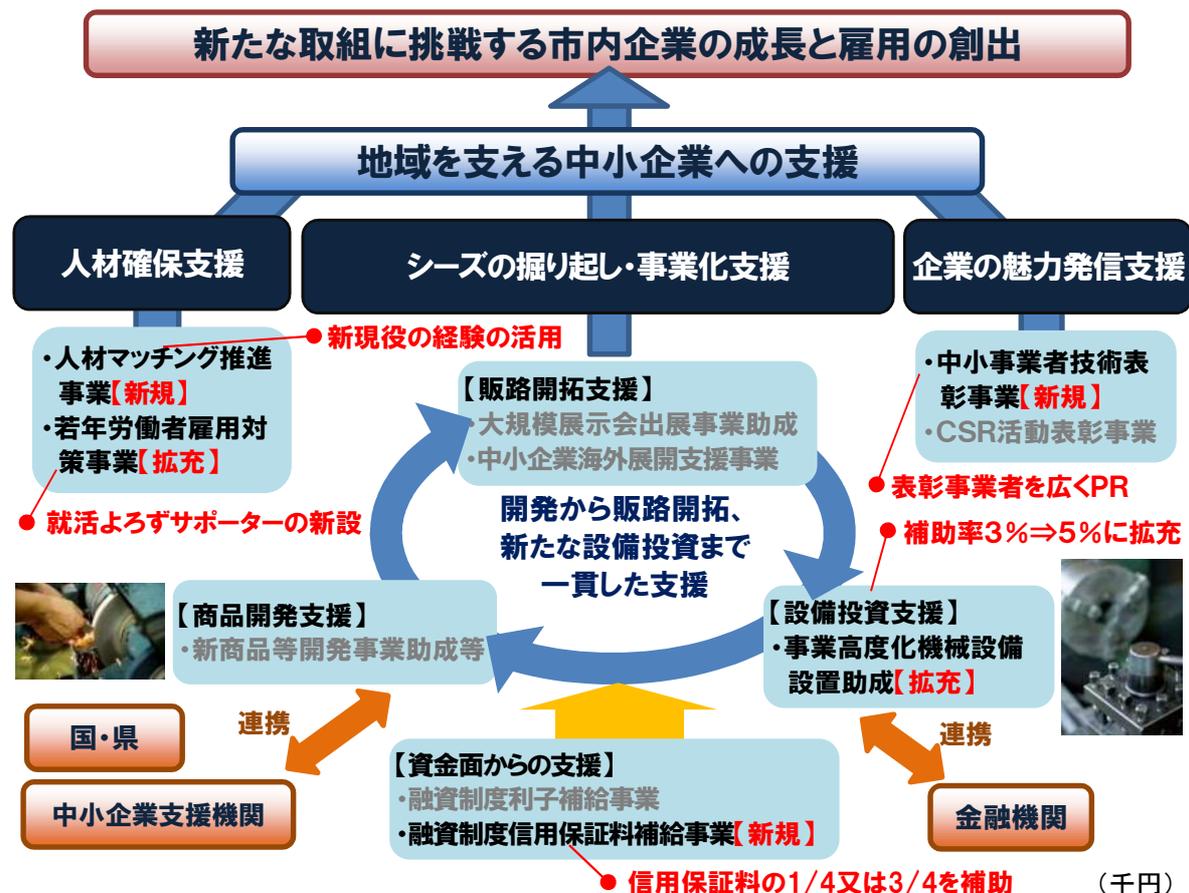
【拡充】

地域を支える中小企業への支援

経済局

目的	新たな取組に果敢に挑戦する中小企業に対し、各関係機関と連携しながら、商品開発から販路開拓、新たな設備投資まで総合的に支援し、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図る。
----	---

事業概要	1 中小企業融資制度信用保証料補給事業 新規 30,000千円 運転資金や設備資金の融資に際し、信用保証料の一部を助成
	2 中小企業事業高度化機械設備設置事業助成 拡充 40,000千円 機械設備導入経費の助成について、補助率3%を5%に引き上げ
	3 中小事業者技術表彰事業 新規 650千円 優れた技術力・開発力を有し、意欲的に事業展開する事業者を表彰
	4 人材マッチング推進事業 新規 763千円 大手企業等のOB人材(新現役)と中小製造事業者をマッチング
	5 若年労働者雇用対策事業 拡充 13,048千円 就活よろずサポーター事業や保護者向け企業説明会等を新たに実施



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	480,498				480,498
前年度予算額	434,996				434,996

3 中枢都市 ③ 戦略産業への支援・育成

東名新インターチェンジ整備事業

都市局

目的 東名静岡インターチェンジの利用交通量が飽和状態にあり、中心市街地、東静岡地区、日本平等の観光拠点への移動の円滑性が損なわれている。大谷・小鹿地区に新インターチェンジを開設することにより、交通を分散し、各地区へのアクセス性の向上、広域道路ネットワーク強化により地域活性化の実現を目的とする。



事業概要 東名新インターチェンジ及びアクセス道路を含む周辺道路整備

【平成28年度事業内容】

- ・新インターチェンジ本体整備
- ・アクセス道路整備工事（拡幅工事・橋梁架設工事）
- ・周辺道路整備工事（歩道設置）
- ・用地補償



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	1,264,176	646,979	476,400	9,808	130,989
前年度予算額	1,012,883	512,219	377,100	50,975	72,589

4 健康都市 ① 健康長寿のための静岡型地域包括ケアシステムの構築(「自宅ですっと」プロジェクト)

【新規・拡充】

静岡型地域包括ケアシステムの構築

保健福祉長寿局

目的 「地域のつながりがある」「元気な高齢者が多い」という特徴を活かし、小学校区において専門職と顔の見える住民に支えられ、安心して自分らしい暮らしを最期まで続けることができる「静岡型地域包括ケアシステム」を構築する。

事業概要

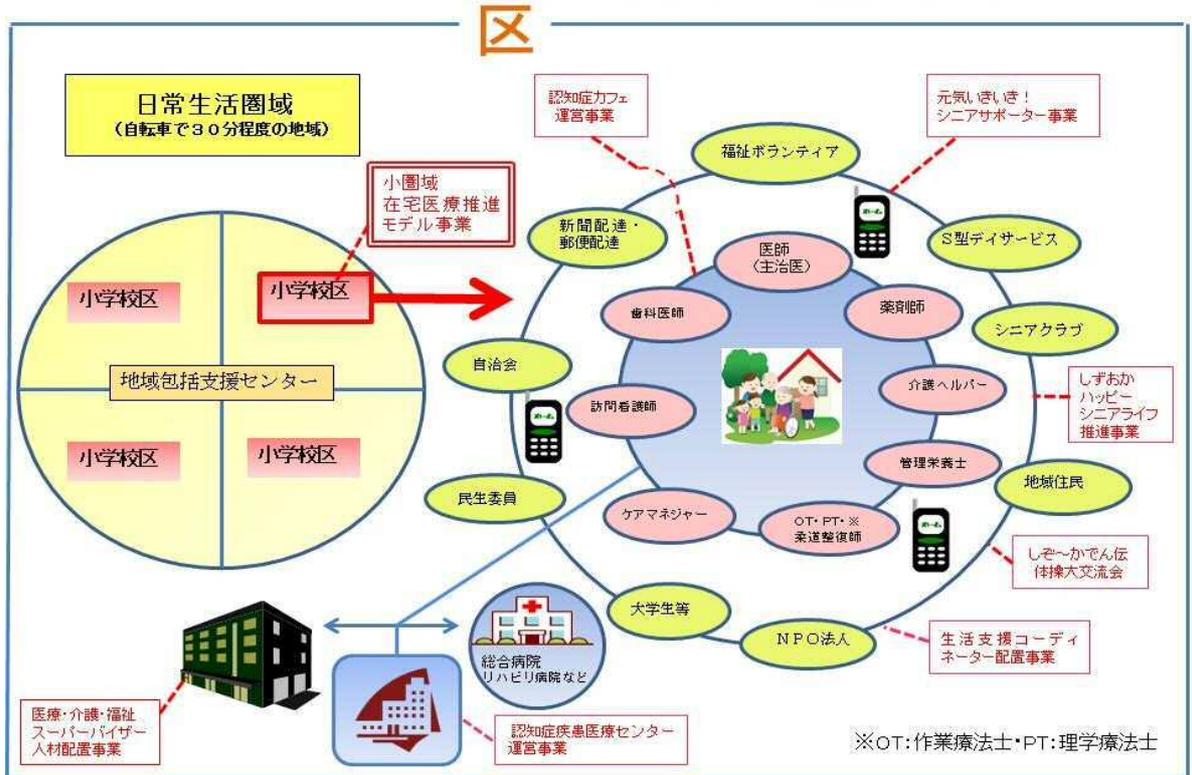
【医療・介護】

- ①小圏域（小学校区）における在宅医療推進モデル事業 **新規**
- ②医療・介護・福祉スーパーバイザー人材配置事業 **新規**
- ③認知症カフェ運営事業 **新規**
- ④認知症疾患医療センター運営事業 **拡充**

【介護予防・生活支援】

- ①しずおかハッピーシニアライフ推進事業 **新規**
- ②しぞ〜かでん伝体操大交流会 **新規**
- ③元気いきいき！シニアサポーター事業 **拡充**（P46）
- ④生活支援コーディネーター配置事業 **拡充**

静岡型地域包括ケアシステムのビジョン



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源・一般会計繰入金
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	187,200	88,592		62,904	35,704
前年度予算額	33,904	15,517		10,659	7,728

【拡充】

元気いきいき！シニアサポーター事業（再掲）

保健福祉長寿局

目的	シニア世代（65歳以上）の生きがいづくり・仲間づくりを通じた「介護予防」や「孤立防止」を推進し、住み慣れた地域でいつまでも元気で暮らせる「健康長寿のまち」の実現を目指す。
----	---



事業概要	<p>シニア世代が、ボランティア活動をするとポイントがたまり「静岡市の地場産品」と交換できる事業</p> <p>平成28年度は、介護施設で行うボランティアに加え、S型デイサービス、在宅高齢者支援のボランティアを含めて、シニア世代にとってより身近な活動まで対象を拡充する。</p>
------	---

【ポイントの対象となる活動の拡充】

平成28年度



平成27年度（試行）

（千円）

	事業費	特定財源			一般会計繰入金
		国・県支出金 (1/8、1/4)	市債	その他	
当初予算額	85,743	32,152		42,874	10,717
前年度予算額	17,000	6,375		8,500	2,125

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

産後ケア事業／ママケアデイサービス事業

子ども未来局

目的	<p>出産後の負担を軽減するため、助産師による母体の保護や保健指導などのサービスの提供（産後ケア事業）、相談支援や交流・休憩の場の提供（ママケアデイサービス事業）により、母子の孤立感を解消し、もう一人産みたくなる環境を整える。</p>
----	---



事業概要	<p>1 産後ケア事業 拡充 1,882千円</p> <p>出産直後の身体的機能の回復や育児の不安感が高い方を対象に、母体の保護や保健指導などを提供し、回復に向け、心と体をケアする。</p> <p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 宿泊型 助産所等に宿泊し、授乳、沐浴の指導、母体管理を行う。【拡充】 ② デイケア型 利用希望者に助産所等に来てもらい、指導を行う。【本格実施】 ③ 訪問型 助産師が対象者宅に赴き育児指導や健康管理を行う。【本格実施】
	<p>2 ママケアデイサービス事業 新規 6,800千円</p> <p>0歳児ママ（4か月～）が子育てを楽しめるようアットホームな空間でほっと一息つけ、先輩ママや専門家と交流・情報交換できる場を提供する。</p> <p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 専門職（助産師・保育士等）又は子育て経験者（先輩ママ）による育児相談 ② ほっと一息つける休息の場の提供 ③ 子育て中の母同士や先輩ママとの交流の機会の提供 <p>【平成28年度拡充内容】</p> <p>1 産後ケア事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 宿泊型の利用者負担の軽減 現行 13,000円/泊 → 一般 9,000円/泊（非課税世帯等 5,000円/泊） ② デイケア型、訪問型の本格実施 <p>2 ママケアデイサービス事業の創設</p>



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	8,682	2,968		2,745	2,969
前年度予算額	1,000	500			500

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

不妊治療費助成

子ども未来局

目的	<p>出産の希望をかなえるとともに少子化対策にも資するため、妊娠を望む夫婦の不妊症・不育症治療に必要な費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。</p>
----	---



事業概要	<p>【対象者】 静岡市に住民登録がある夫婦</p> <p>【対象治療】</p> <p>特定不妊治療 指定医療機関で受けた体外受精、顕微授精、無精子症に係る男性不妊治療</p> <p>一般不妊治療 産婦人科他で受けた人工授精</p> <p>不育症治療 不育症治療に係る保険適用の検査・治療</p> <p>【助成内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療 1回の治療につき上限15万円を助成（222,225千円） ☆初回の治療は15万円上乗せし、上限30万円を助成 2回目及び3回目は5万円上乗せし、上限20万円を助成 ☆男性不妊治療を受けた場合はさらに上限15万円の助成を追加 ※助成回数は通算6回（治療開始が40歳以上の場合は3回まで） ・一般不妊治療 治療費の7割、上限6.3万円を助成（12,600千円） 治療開始時の妻の年齢が40歳未満 ・不育症治療 治療費の5割、上限10万円を助成（3,000千円） <p>[不妊治療費助成事業の拡充内容]（★印は静岡市の独自助成）</p> <p>平成26年度拡充内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ★①治療開始から3回分の申請に対し上限5万円の上乗せ ★②所得制限限度額（730万円）の撤廃 ★③人工授精による一般不妊治療を助成対象 <p>平成27年度拡充内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ★男性不妊治療（無精子症に係る治療）を助成対象 <p>平成28年度拡充内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①初回の治療の申請に対する助成額を拡充（20万円→30万円に増額） ②男性不妊治療（無精子症に係る治療）に対する助成額を拡充（10.5万円→15万円に増額） ★③不育症治療を助成対象 （千円） 				
	 <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: auto;"> <p>充実度 政令指定都市 トップレベル （静岡市調べ）</p> </div>				
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	237,825	103,800			134,025
前年度予算額	231,125	90,225			140,900

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

子どもの貧困対策の推進

子ども未来局・保健福祉局・教育局

目的	子どもの将来が、その生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備と教育の機会均等を図る。
----	--



事業概要	<p>【平成28年度新規・拡充事業】</p> <p>1 スクールソーシャルワーカー活用事業 拡充 16,195千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを市内小・中学校に配置又は派遣し、福祉の視点から問題解決に向けた支援を行う。 ① 人員を8人→10人に増員（平成27年度は5人⇒8人） ② 派遣時間の増加（275時間⇒350時間） 
	<p>2 生活困窮世帯、ひとり親家庭等の子どもの学習・生活支援 拡充 16,854千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮世帯やひとり親家庭等の子どもに対して、大学生等のボランティアが週に1回・2時間程度の学習・生活支援を行う。 ① 学習支援の拡充（定員を1か所15人⇒20人に増員） （個所数は6か所を維持。（各区×小学生・中学生各1か所）） ② 生活支援の拡充（1か所⇒2か所、定員を1か所15人⇒10人とし手厚く支援） 
	<p>3 児童養護施設、里親家庭の子どもの自立支援 拡充 1,764千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学へ進学した後も子どもがそのまま施設・里親家庭で生活するための費用を支援
	<p>4 ひとり親の資格取得支援 新規 50,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭の親に対し、資格取得のための養成機関への入学時に50万円、修了し資格を取得した時に20万円を、それぞれ準備金として貸し付ける制度を創設し、就職に有利な資格取得を支援する。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2、3/4、9/10)	市債	その他	
当初予算額	218,998	79,177		39,350	100,471
前年度予算額	195,864	44,617		39,443	111,804

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

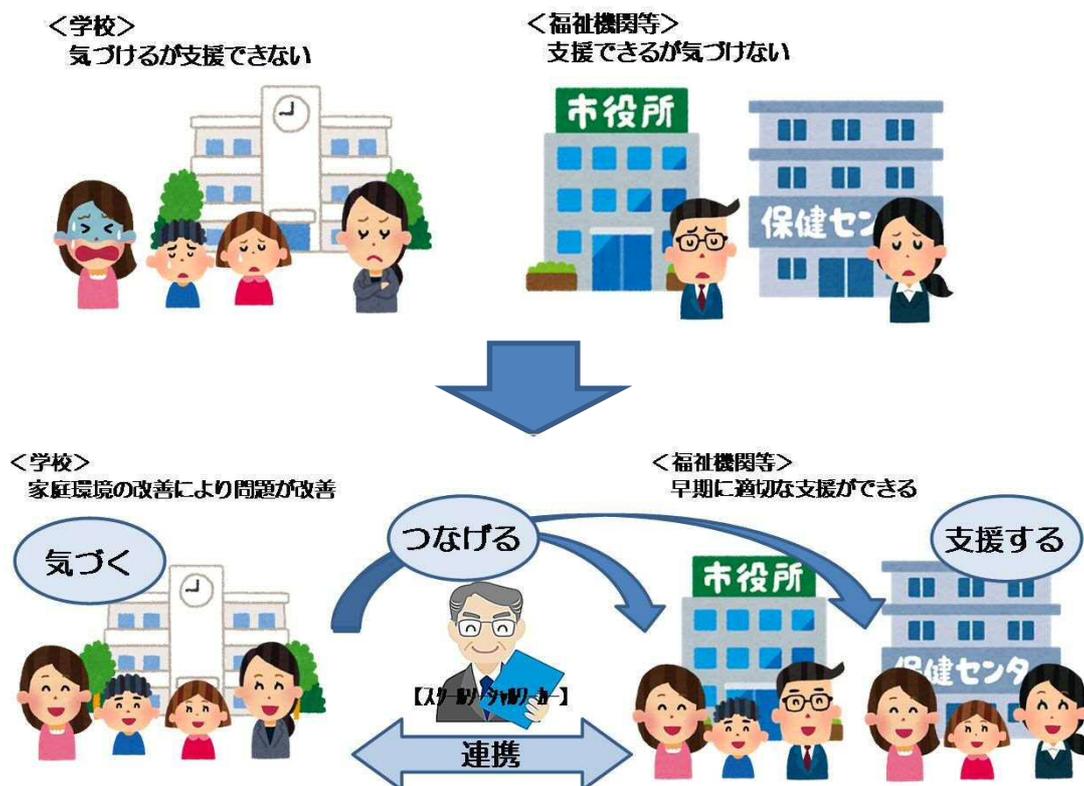
スクールソーシャルワーカー活用事業

教育局

目的	<p>貧困や虐待など複雑な問題を抱える児童生徒に対して、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを活用し、福祉機関等と連携して、問題解決に向けた支援を行う。</p>
----	--



事業概要	<p>福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを市内小・中学校に配置又は派遣し、福祉の視点から問題解決に向けた支援を行う。</p> <p>1 スクールソーシャルワーカーの配置・派遣 平成28年度 10人（2人増） 配置校数 20校（4校増）</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	16,195	5,398			10,797
前年度予算額	12,854	4,284			8,570

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

幼児期の教育・保育の施設整備

子ども未来局

目的	子ども・子育て支援新制度により必要な教育・保育の量的確保のため施設整備を推進する。
----	---



事業概要	平成28年度	整備する保育量（定員の増）		
			1,210人分	2,016,405千円
	1	既存保育施設の定員増	7園 110人増	1,024,125千円
	2	幼稚園の認定こども園移行	10園 790人増	734,664千円
	3	認定こども園等の新設	2園 180人増	144,366千円
	4	小規模保育事業等の新設	6か所 130人増	113,250千円



【事業計画の全体像】
27年度からの3年間で
3,080人分の定員増！！



＜静岡市子ども・子育てプランにおける教育・保育の量の確保の目標＞

確保方策	平成27～29年度の3カ年の確保量	
既存保育施設の定員増	17園	300人
幼稚園の認定こども園移行	24園	2,000人
認定こども園等の新設	6園	510人
小規模保育事業等の新設	15か所	270人
合計	—	3,080人

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3、8/9)	市債 (80%)	その他	
当初予算額	2,016,405	1,749,022	202,900		64,483
前年度予算額	1,734,314	1,467,722	240,700		25,892

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

放課後児童クラブの整備・運営

子ども未来局

目的	放課後児童クラブの希望者が全員利用できるように施設整備と民間児童クラブへの支援を進めるほか、利用者負担の軽減、開所時間の延長など、運営の充実を図り、利用しやすい環境を整える。
----	---



事業概要	平成28年度 当初の受入れ児童数	4,020人
	1 放課後児童クラブ室の整備 拡充 ○14室のクラブ室整備（535人）	217,385千円
	2 放課後児童クラブの運営 拡充 ○開所時間を原則19時まで延長（従来は18時（一部18時30分）まで） ○世帯の所得やきょうだいの入会状況により利用者負担額を軽減	560,783千円
	3 民間児童クラブへの助成 ○基準を満たす民間児童クラブに対し運営費を助成 ○世帯の所得やきょうだいの入会状況により民間の児童クラブの利用者負担額を軽減	36,300千円

【事業計画の全体像】

5年間で 78室

2,489人分の受入枠を拡大！！



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (80%)	その他	
当初予算額	814,468	455,114	32,000		327,354
前年度予算額	785,939	363,960	40,000		381,979

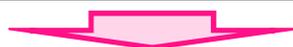
4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

放課後子ども教室推進事業

教育局

目的	次代を担う人材を育成するため、全ての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行う総合的な放課後児童対策を推進する。
----	---



事業概要	<p>地域住民等の協力のもと、放課後に全ての児童が多様な活動に参加できるよう、通い慣れた学校の施設を利用した放課後子ども教室を実施</p> <p>H28年度実施予定 25校（H27年度 21校）</p>
------	---

放課後子ども教室の活動の様子

(親子寄せ植えづくり)



(クリスマス飾りづくり)



(正月飾りづくり)



(木工作品づくり)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	46,641	13,416		10	33,215
前年度予算額	36,821	10,238		1,441	25,142

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【新規】

わかもののもち推進事業

子ども未来局

目的	若者の社会参画を促し、自己有用感を高めることで、若者が住んでみたい、住み続けたいと思うまちづくりを推進する。
----	--



事業概要	<p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分が誰かの役に立っていると思う子ども・若者の割合：55% ○地域活動への参加経験が高いと自己有用感も高い傾向にある ○若者の社会問題への関与等の意識は諸外国と比べ相対的に低い
	<p style="text-align: center;">↓</p> <p>【目指す姿】</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px auto; width: 80%;">静岡市に愛着を持ち、地域社会を担う人材の育成・若者の市内定着</div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px auto; width: 80%;">自己有用感を持った子ども・若者の育成</div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若者による、未来の静岡のための政策の検討会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> →検討メンバーの募集（市内在住・在学・在勤の若者） →会議の開催（月1回程度） →市内外への視察研修（2回程度） →政策提案



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	771				771
前年度予算額					

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

しずおかエンジェルプロジェクト

子ども未来局

目的	未婚化・晩婚化に伴う少子化への対策のため、男女の出会いの 機会の創出や、地域ぐるみで結婚を応援する気運の醸成を図る。
----	---



事業概要	<p>【現状と課題】</p> <p>①「いずれ結婚したい」と考える20～30代の交際相手がいない未婚男女の半数以上が「出会いの場がない」ことをその理由として挙げている（市調査）。</p> <p>②結婚に対する漠然としたイメージを人生設計の観点から具体化する機会が必要である。</p>	
	<p>【平成28年度取組方針】</p> <p>①更なる出会いの機会を創出する</p> <p>②若年層へのライフデザインに関する意識啓発</p>	
	<p>【取組内容】</p> <p>①民間との連携、広域連携の推進による出会いの機会創出</p> <p>②ライフデザイン構築に関する高校生・大学生向けセミナーの開催</p>	



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3、10/10)	市債	その他	
当初予算額	4,388	2,739			1,649
前年度予算額	2,927				2,927

4 健康都市 ②静岡型子ども・子育て支援の推進

学校施設改築・長寿命化事業（森下小学校校舎改築事業） 教育局

目的	子どもたちが良好な教育環境の中で学ぶことができるよう、老朽化が著しい森下小学校の校舎を改築する。
----	--



事業概要	<p>老朽化が著しい森下小学校校舎を改築し、安心・安全で充実した教育環境を整備する。</p> <p>(事業場所) 駿河区森下町 (敷地面積) 約14,150㎡ (建物規模) 鉄筋コンクリート造 3階建 約4,300㎡ (予定) (事業内容) 平成25年度 耐力度調査・地質調査、 平成26年度 新校舎基本設計・実施設計 平成27年度 北校舎解体 平成28～29年度 新校舎建設、南校舎解体 (北校舎、南校舎の2棟を1棟に減築) (事業期間) 平成25年度～平成29年度 (予定)</p> <p>(平成28年度事業) 新校舎建築工事 ほか</p>
------	---



新校舎イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3、1/2)	市債 (75%、90%)	その他	
当初予算額	661,287	215,934	366,300	34,800	44,253
前年度予算額	380,250	89,988	244,300	19,000	26,962

4 健康都市 ②静岡型子ども・子育て支援の推進

【拡充】

小・中学校校舎トイレリフレッシュ事業

教育局

目的	老朽化が著しく衛生的な環境の保持が困難なトイレについて、和便器の洋式化等の改修を行い、児童生徒はもちろん、災害時においても避難住民等を含め、誰もが快適に利用できるトイレ環境を整備する。
----	--



事業概要	<p>小中学校の老朽化したトイレについて、男女間仕切りの整備、トイレブース改修、和便器の洋式化等のリフレッシュ工事及び設計業務委託を行う。</p> <p>1 設計業務委託 (小学校) 中田小学校等 計3校 24,800千円</p> <p>2 工事 (小学校) 清水入江小学校等 計9校 362,300千円 (中学校) 清水第一中学校等 計3校 合計12校</p>
------	---



改修前(例)

改修後(例)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (75%、100%)	その他	
当初予算額	387,100	31,742	328,900		26,458
前年度予算額	94,189	29,135	55,300		9,754

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【新規】

小中一貫教育準備事業

教育局

目的	子ども一人一人の個性や能力を伸張し、生きる力を育むことを主眼とした義務教育9年間の一貫教育の検討
----	--



事業概要	<p>小中一貫教育の特徴を活かした教育の検討</p> <p>【取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 静岡型小中一貫教育教育課程等協議会の開催 2 シチズンシップ教育を幹とした教育課程の方針及びひな型策定例) ・地域や関係団体と深く結びついた授業 ・小中の交流活動、合同行事 など <p>【期待される効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力の向上、中一ギャップの解消 ・児童・生徒の社会参画意識の向上 ・教職員の指導力の向上 ・学校と地域社会との連携強化
------	--



小中の交流活動



小中の合同行事

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	433				433
前年度予算額					

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

【新規】

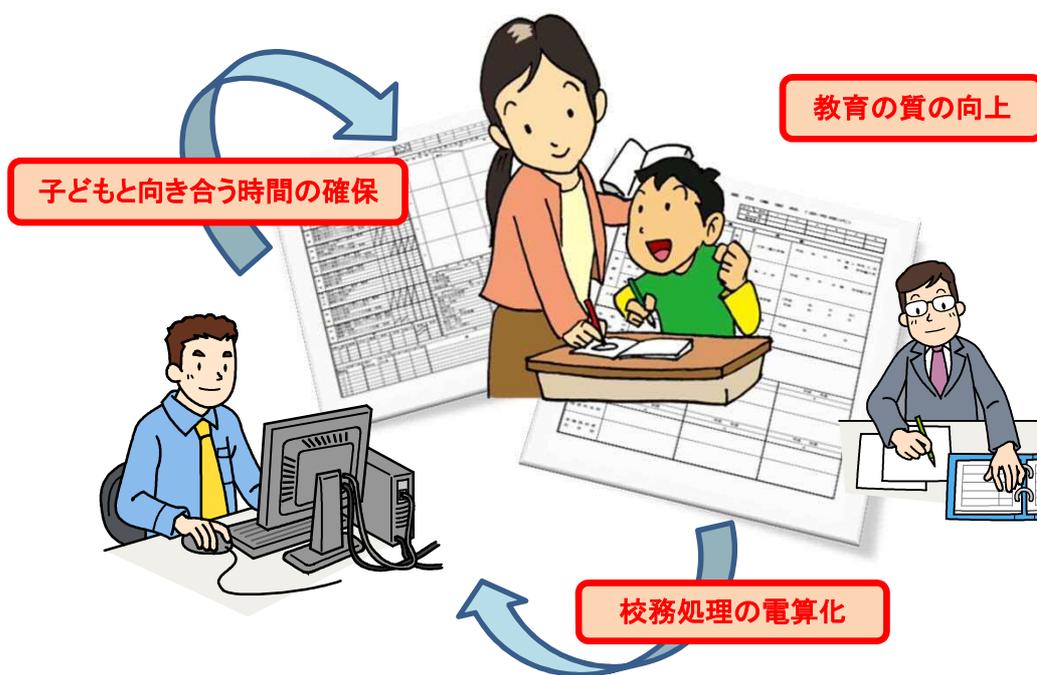
小・中学校校務支援システム整備事業

教育局

目的	教職員が子どもと向き合う時間を増やして、よりきめ細やかな教育を行うことを目的に校務支援システムを整備する。
----	---



事業概要	<p>[校務支援システム]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童・生徒に関するデータの効率的な活用およびデータの安全管理（出欠記録や成績管理等） ・ 各種資料作成の省力化（出席簿、通信表、指導要録等） <p>[事業内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 校務支援システムの導入に向けた準備 <ol style="list-style-type: none"> ①現状分析 ②課題解決方策の検討 ③システム化要件の抽出 ④情報セキュリティ対策 校務支援システムの調達に向けた準備 <ol style="list-style-type: none"> ①調達ドキュメントの作成
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,000				5,000
前年度予算額					

4 健康都市 ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

北部学校給食センター整備事業

教育局

目的	良質な学校給食の提供を行うため、老朽化した北部学校給食センターをPFI手法により改築・運営を行う。
----	---



事業概要	<p>PFI方式による北部学校給食センターの改築・運営 (債務負担行為 平成28年度～平成44年度 9,000,000千円)</p> <p>(工事期間) 平成28年4月～平成30年3月</p> <p>(供用開始) 平成30年4月</p> <p>(最大調理能力) 10,000食</p>
------	--



北部学校給食センター(現況)



PFI方式で運営する西島学校給食センターの調理状況

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	107,700		80,700		27,000
前年度予算額					

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

【拡充】

歩いて楽しいまちづくり推進事業

都市局

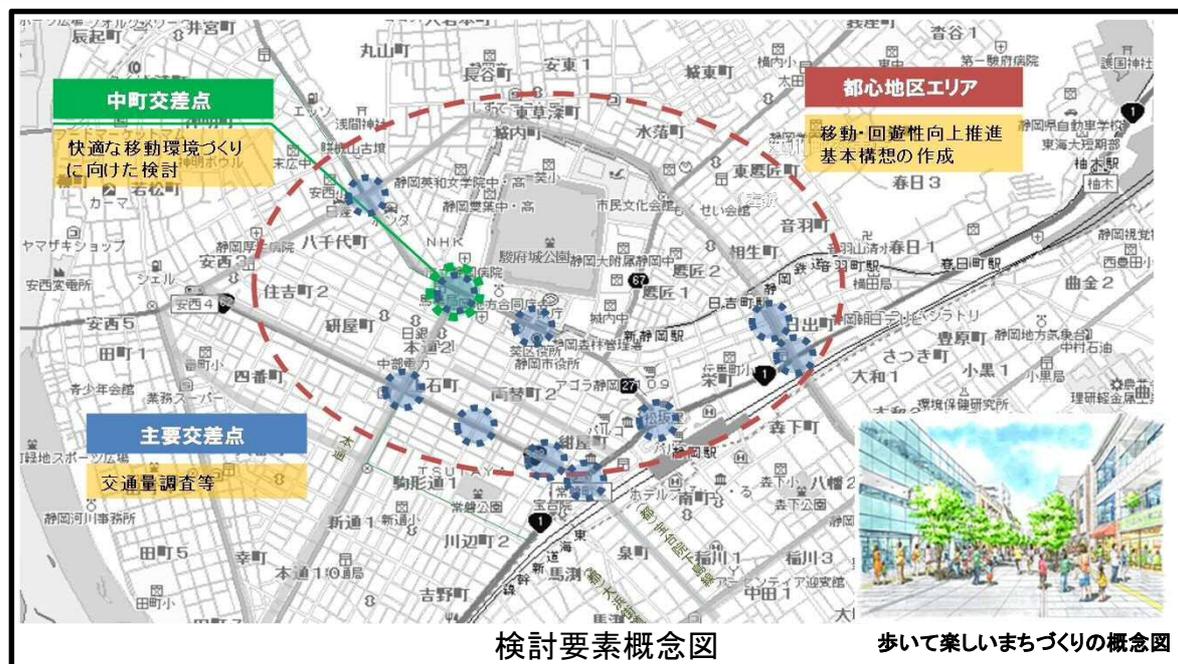
目的 静岡都心地区において、歩行者や自転車が安全かつ快適に回遊・滞留できる空間形成による「歩いて楽しいまちづくり」を推進する。



事業概要

- 1 静岡都心地区内移動・回遊性向上推進基本構想の作成
10,000千円
過年度実施の交差点利用実態調査等の結果を踏まえ、都心地区における自動車の交通環境の適正化に向けた基本構想を作成する。
- 2 中町交差点周辺における快適な移動環境づくりの検討
1,000千円
快適な歩行者横断環境の創出に向け、交差点形状等の改善方策について検討する。

(期待される効果)
静岡都心地区内の移動・回遊性の向上が図られることにより、更なる街なかの賑わい創出が期待される。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	11,000	5,500			5,500
前年度予算額	4,000				4,000

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

【拡充】

歩いて楽しいまちづくり推進事業（追手町音羽町線等にぎわい空間創出事業）

都市局

目的	駿府城公園と商業地区との間の（市）追手町音羽町線について、「駿府城公園とおまちを繋ぐ魅力ある道筋」となるよう、官民連携による賑わい創出、安全で快適に回遊・滞留できる空間形成を目指す。
----	---



事業概要	<p>駿府城公園周辺に誘うルートとなるよう地域と連携し、平成27年度実施の社会実験結果に基づいた空間活用基本構想の検討・作成を行う。</p> <p>（事業内容） 追手町音羽町線空間活用基本構想の検討・作成 ・整備目標と方針、魅力向上に向けた空間活用案、運営形態の検討</p> <p>（期待される効果） ・静岡都心地区内の移動・回遊性の向上が図られることにより、更なる街なかの賑わい創出が期待される。</p>
------	---



平成27年度 社会実験の様子 (H27.9.25～27)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	10,000	5,000			5,000
前年度予算額	3,500				3,500

4 健康都市 ③健康都市の実現に向けた基盤整備

鉄道駅バリアフリー化の促進

都市局

目的

誰もが安全で安心な都市空間の創出、公共交通の利用促進による便利で環境負荷の少ない交通体系の構築を目指す。

事業概要

1日の乗降客数3千人以上の駅のバリアフリー化設備整備に対する助成

(事業内容)

平成28年度は、JR新蒲原駅のエレベーターの整備など、バリアフリー化に係る経費の一部について、鉄道事業者に助成する。

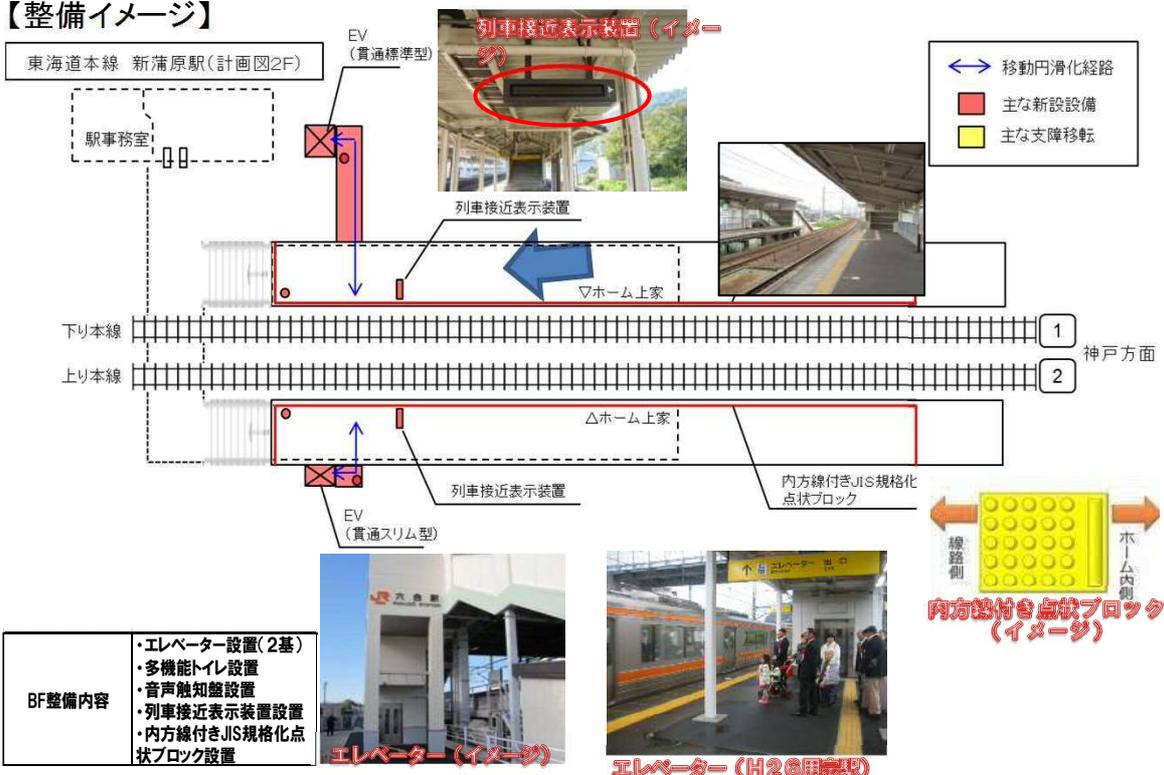
(整備内容)

- ・エレベーター設置2基
- ・多機能トイレ設置
- ・内方線付きJIS規格化点状ブロック設置 など

【期待される効果】

- ・高齢者や障がい者等の公共交通機関の利用機会の増加
- ・環境負荷の少ないまちの実現

【整備イメージ】



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	81,000				81,000
前年度予算額	9,310				9,310

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

自転車走行空間ネットワーク整備事業

建設局

目的	自転車や歩行者が、安心して通行できる道路空間の提供
----	---------------------------



事業概要	<p>整備予定箇所の道路の現状（車道や歩道の幅）に応じた整備を進める</p> <p>主な整備予定箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 追手町新通り弥勒町線（葵区追手町付近） ・ 中吉田国道線（駿河区中吉田付近）
------	--

自転車走行空間の整備

歩道のない道路において、歩行者（路側帯）と自転車（車道左側端）の通行位置を明示



外側線（白線）の外側（路肩）を青色で着色し、自転車の通行位置を明示



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	174,700	94,435	69,100	3,000	8,165
前年度予算額	277,000	134,750	98,800	32,000	11,450

4 健康都市 ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

安倍川駅周辺整備事業

都市局

目的	安倍川駅周辺の交通環境の改善を図るため、駅前広場整備工事及びアクセス道路の用地取得などを実施する。
----	---



事業概要	<p>(事業内容) 駅前広場整備、アクセス道路整備 生活関連経路整備ほか</p> <p>(事業期間) 平成21年度～平成29年度 (平成28年度事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場整備 (平成28年度西口駅前広場完成予定) ・アクセス道路用地取得ほか <p>(事業に期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅へのアクセス環境の整備により、交通結節機能が強化される。 ・バリアフリー化の推進により、人にやさしい生活環境が形成される。 ・まちの安全性向上と地域活動の活発化により、良好な居住環境が整備される。
------	--



駅西口完成イメージ図



駅東口完成イメージ図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3.5/10、5.5/10)	市債 (75%、90%)	その他	
当初予算額	211,004	107,419	81,200	33	22,352
前年度予算額	912,244	350,270	530,100		31,874

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

津波避難施設整備事業

総務局

目的	津波の襲来から市民の生命を守るため、緊急避難場所を確保する。
----	--------------------------------



事業概要	津波避難対策計画に基づき、高台や津波避難ビルへ短時間で避難することが困難な区域へ津波避難施設を整備。 用地取得 3か所（三保②、中島②、長田南⑤） 地質調査・設計 3か所（長田南②、長田南⑥、三保②）
------	--

【整備状況】

完成年度	エリア名	建設地(予定地含む)
1	平成25年度	中島③ 駿河区西島地内(大浜公園内)
2	平成25年度	大里東① 駿河区下島地内(埴田公園内)
3	平成25年度	三保⑦ 清水区三保地内(ふれあい広場内)
4	平成25年度	三保⑧ 清水区三保地内(ふれあい広場内)
5	平成26年度	不二見① 清水区宮加三地内(宮加三公園内)
6	平成26年度	三保⑤ 清水区三保地内(紅産業社有地)
7	平成27年度	長田南④ 駿河区用宗一丁目地内(汐入公園内)
8	平成27年度	三保⑥ 清水区三保地内(三井デュボン・フロケミカル社有地)
9	平成27年度	中島① 駿河区中島地内(大浜荘内)
10	平成27年度	三保③ 清水区三保地内
11	平成27年度	三保④ 清水区三保地内
12	平成28年度	三保① 清水区三保地内 (平成27年度からの繰越事業)
13	平成28年度	長田南① 駿河区石部地内 (平成27年度からの繰越事業)
14	平成28年度	長田南③ 駿河区用宗二丁目地内 (平成27年度からの繰越事業)
15	平成29年度	三保② 清水区三保地内
16	平成29年度	長田南② 駿河区用宗三丁目地内
17	平成29年度	長田南⑤ 駿河区用宗一丁目地内
18	平成29年度	長田南⑥ 駿河区広野五丁目地内
19	平成29年度	中島② 駿河区西島地内
20	平成29年度	不二見② 清水区宮加三地内
21	平成29年度	袖師① 清水区袖師町地内



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	108,930	73,179	31,400		4,351
前年度予算額	596,620	397,529	158,900	22,460	17,731

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【新規】

漁港施設機能強化事業

経済局

目的	漁港施設を地震・津波に強い施設とすることで、災害発生時の漁業活動の早期再開を可能とするための整備
----	--



事業概要	<p>(事業内容) 主要陸揚げ岸壁の耐震・耐津波対策</p> <p>(整備内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用宗漁港西岸壁改良 新規 ・由比漁港物揚げ岸壁改良 新規
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	202,000	100,000	90,000		12,000
前年度予算額					

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

消防庁舎施設整備事業

消防局

目的	大規模化・多様化する災害に対して消防体制の充実強化を図ることにより、市民の安心安全を確保する。
----	---



事業概要	<p>1 湾岸消防署庁舎移転建設事業 430,816千円 (事業内容) 平成27年度 測量、地質調査、用地取得、設計等 平成28年度 設計、埋蔵文化財調査、建設工事等 平成29年度 建設工事、現庁舎解体工事 平成30年度 開署予定</p> <p>2 航空燃料備蓄施設整備事業 45,764千円 大規模災害時等に迅速な対応と確実な運航を確保するため、消防専用の航空燃料備蓄施設を整備する。 (事業内容) 平成27年度 人工地盤調査、実施設計 平成28年度 地盤改良工事、建設工事</p>
------	---



湾岸消防署移転予定地(清水区庵原町)



航空燃料備蓄施設

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	476,580		392,700		83,880
前年度予算額	4,393		3,500		893

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

【拡充】

消防団員確保対策事業

消防局

目的	地域防災の中核を担う消防団員を確保することにより、地域防災力の充実強化を図る。
----	---



事業概要	<p>本市において消防団員の確保は喫緊の課題であり、様々な事業を複合的に実施してことにより積極的に確保対策を推進していく。</p> <p>(事業内容)</p> <p>①消防団員の処遇の改善(年額報酬の増額) 拡充</p> <p>②学生の加入促進 新規 「通学」を入団条件に認める条例の改正 「学生消防団活動認証制度」の導入</p> <p>③女性の加入促進 新規 女性が多く勤務する事業所への入団促進説明会の開催 女性消防団員に配慮した庁舎整備の計画</p> <p>④消防団員を対象とした「婚活」事業</p> <p>⑤負担軽減(行事等の見直し)</p> <p>⑥事業所への支援 「消防団協力事業所表示制度」の促進・・・等</p>
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	109,295				109,295
前年度予算額	96,203				96,203

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

常備消防装備整備事業

消防局

目的	火災をはじめとする多種多様な災害に対し、現有消防力を維持するため、車両更新計画に基づき実施する常備消防車両の更新及び整備
----	--



事業概要	平成28年度更新及び整備内容 (更新)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・はしご付消防ポンプ自動車 1台 ・屈折はしご付消防ポンプ自動車 1台 ・指揮車 2台 ・指揮連絡車 2台 ・広報車 1台 ・連絡車 1台 ・水槽付消防ポンプ自動車 1台 ・化学消防ポンプ自動車 1台 ・高規格救急自動車 3台 ・高規格救急自動車資機材 3式 ・災害情報収集用オフロードバイク等 4台 	
	(整備)	
	・はしご付消防ポンプ自動車分解整備	1台



はしご付消防ポンプ自動車



水槽付消防ポンプ自動車



高規格救急自動車

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	656,484	101,923	357,800	136,915	59,846
前年度予算額	571,198	137,865	365,500	34,274	33,559

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

非常備消防装備整備事業

消防局

目的	市内各所に配備されている消防団の現有消防力の維持を図るため、車両更新計画に基づき実施する非常備消防車両等の更新
----	---



事業概要	<p>平成28年度更新内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ自動車 CD-I 型 2台 ・小型動力ポンプ積載車 4台 ・小型動力ポンプ 5台
------	---



消防ポンプ自動車（CD-I型）



小型動力ポンプ



小型動力ポンプ積載車

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (90%)	その他	
当初予算額	64,923		64,300		623
前年度予算額	70,573		63,300	4,848	2,425

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

津波避難ビル整備事業費助成

総務局

目的	南海トラフ地震等によって生じる津波から人的被害を軽減するため、市内沿岸地域における津波避難場所の確保が急務となっている中、民間施設等を有効利用した津波避難ビルの指定を促進するため、整備費を助成する。
----	---



補助対象要件	対象事業	補助算出方法
<ul style="list-style-type: none"> ・津波避難ビルとして指定 ・静岡県第4次地震被害想定等の津波浸水地域内 ・近隣住民から使用要望有 ・避難場所面積50㎡以上 ・津波避難施設として市と覚書締結 ・想定浸水域を考慮した高さ ・避難できる住民・観光客がいる ・専ら津波避難の場所として使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外付け階段設置工事 ・屋上フェンス設置工事 ・屋上デッキ設置工事 ・誘導照明灯設置工事 	①補助対象事業の工事費 ②避難場所面積に㎡当たり5万円を乗じて得た額 ※①、②どちらか低い方に補助率を乗じて得た額 ③補助限度額 1,000万円
		補助率
		$\frac{\text{（収容可能人数－従業者数又は入所者数）}}{\text{収容可能人数}}$

現状：指定津波避難ビル 140か所（平成27年10月31日現在）



屋上フェンス設置工事



外付け階段設置工事

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/12、1/3)	市債	その他	
当初予算額	60,000	25,000			35,000
前年度予算額	60,000	20,000		5,000	35,000

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

建物の耐震化等助成

都市局

目的	民間が行う住宅、建築物の耐震対策を支援し、南海トラフ巨大地震等発生時における人的、物的被害の減少を図る。
----	--



事業概要	1 わが家の専門家診断事業 12,507千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、無料で耐震診断を行うため専門家を派遣する。 予定件数 270件
	2 住宅・建築物耐震診断補強計画策定事業費助成 53,712千円
	昭和56年5月末以前に建築された住宅及び建築物の耐震診断又は補強計画策定を行う所有者に対し、費用の一部を助成する。 木造住宅の補強計画 240件 他
	3 木造住宅耐震補強事業費助成 90,000千円
	昭和56年5月末以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断又は補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 一般世帯 94件 高齢者・障害者世帯 90件
	4 建築物耐震補強事業費助成 34,890千円
	昭和56年5月末以前に建築された建築物を対象に、補強計画に基づき耐震補強工事を実施する所有者に対し、費用の一部を助成する。 予定件数 1件



補強前



補強中



補強後



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/8、1/2ほか)	市債	その他	
当初予算額	191,109	132,344			58,765
前年度予算額	195,476	135,348			60,128

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

要緊急安全確認大規模建築物耐震対策事業

都市局

目的	多数の者が利用する大規模建築物の耐震対策の支援を拡充することにより、南海トラフ巨大地震発生時における人的、物的被害の減少を図る。
----	--



事業概要	<p>平成25年に耐震改修促進法が改正され、新たに、昭和56年5月末以前に建築された特定建築物のうち、一定の規模・用途に該当する建築物（要緊急安全確認大規模建築物）について、耐震診断の実施及び診断結果の報告が所有者に義務付けられた。</p> <p>平成26年度 要緊急安全確認大規模建築物の所有者が行う耐震診断費用に対する補助を拡充</p> <p>平成27年度 耐震診断後、耐震補強工事を実施するために補強計画を策定する所有者に対しても、その費用の一部を補助</p> <p>平成28年度 耐震補強工事を行う補強計画を策定した所有者に対して、その費用の一部を補助</p> <p>予定件数 耐震補強工事 1件</p>
------	--

対象建築物		耐震診断結果の報告期限
【耐震診断の義務化・耐震診断結果の公表】		
要緊急安全確認大規模建築物	<p>病院、店舗、旅館等の不特定多数の者が利用する建築物および学校、老人ホーム等の避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>幼稚園・保育園</p>  <p>(階数2かつ1500㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>小・中学校</p>  <p>(階数2かつ3000㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>老人ホーム</p>  <p>(階数2かつ>2000㎡以上)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>ホテル・旅館</p>  <p>(階数3かつ>5000㎡以上)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>美術館・図書館など</p>  <p>(階数3かつ5000㎡以上)</p> </div> </div> <p>火薬類、石油類その他危険物を、一定量以上貯蔵または処理している大規模な貯蔵場等</p>	<p>【期限】 平成27年 12月31日</p>

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/5、1/2)	市債	その他	
当初予算額	103,989	51,994			51,995
前年度予算額	95,125	39,279			55,846

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

河川構造物耐震対策事業

建設局

目的	大規模地震の発生に備え、河川構造物の耐震化、津波対策を図り、災害時の治水機能を維持するとともに、津波による河川流域の浸水被害を未然に防止し、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりを推進する。
----	--



事業概要	<p>(事業内容) 重要な河川構造物における耐震化及び津波対策事業の実施</p> <p>主な耐震化・津波対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜川河口護岸耐震補強工事(平成28年度～平成31年度) (レベル2地震動に対し、構造物が重大な損傷をしないための耐震補強工事)
------	---



浜川河口護岸(耐震補強工事施工予定箇所)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	100,000	55,000	45,000		
前年度予算額	180,000	90,000	81,000	9,000	

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

橋りょうの耐震化及び健全化事業

建設局

目的	大震災に対し落橋や倒壊が起こらないよう、緊急輸送路や孤立集落対策路線を中心に耐震化を図るとともに、維持管理手法を対処療法的から予防保全的に移行することで、高い健全性の確保による長寿命化を推進し、今後予想される更新費や修繕費の縮減と平準化を図る。
----	--



事業概要	<p>1 橋りょう耐震化事業 542,430千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 橋脚をコンクリート等により巻き立てて補強 ・ 地震時に橋桁が落下しないよう落橋防止装置を設置 ほか <p>2 橋りょう健全化事業等 906,184千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主桁などの上部工等の鋼材塗り替えによる長寿命化 ・ 主桁などのコンクリート部分の断面補修による長寿命化ほか <p>3 橋りょう点検 265,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5年に一度の法定点検の実施 <p>主な耐震化及び健全化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (国)150号(見晴橋) ・ (主)井川湖御幸線(玉機橋) ・ 吉川堀込3号線(第一堀込橋)
------	--



施工前

橋脚の補強(安倍川橋)



施工後 (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	1,714,414	518,350	852,500		343,564
前年度予算額	1,300,090	348,825	655,600	2,000	293,665

5 防災都市 ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

道路自然災害防除事業（道路トンネル補修、法面对策事業）

建設局

目的	緊急輸送路等の老朽化したトンネルの補修や、自然災害に備えた法面对策等を実施し、安全で安心な道路環境を確保する。
----	---



事業概要	<p>道路トンネル補修、道路法面对策等の実施</p> <p>1 道路トンネル補修事業 213,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（国）150号（新日本坂トンネル） ・（主）南アルプス公園線（田代第5トンネル）ほか <p>2 道路法面对策事業 346,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（主）井川湖御幸線（葵区口坂本） ・由比芝川線（清水区由比入山）ほか
------	--

1 道路トンネル補修事業 トンネル補修を実施



トンネル点検実施箇所例



トンネル本体にひび割れが生じている箇所例

2 道路法面对策事業 法面对策等を実施



道路法面の崩落が懸念される箇所例



対策を実施した箇所例

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2.2/10、1/2、5.5/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	559,000	233,900	150,200	12,837	162,063
前年度予算額	517,150	193,350	127,100	21,400	175,300

5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

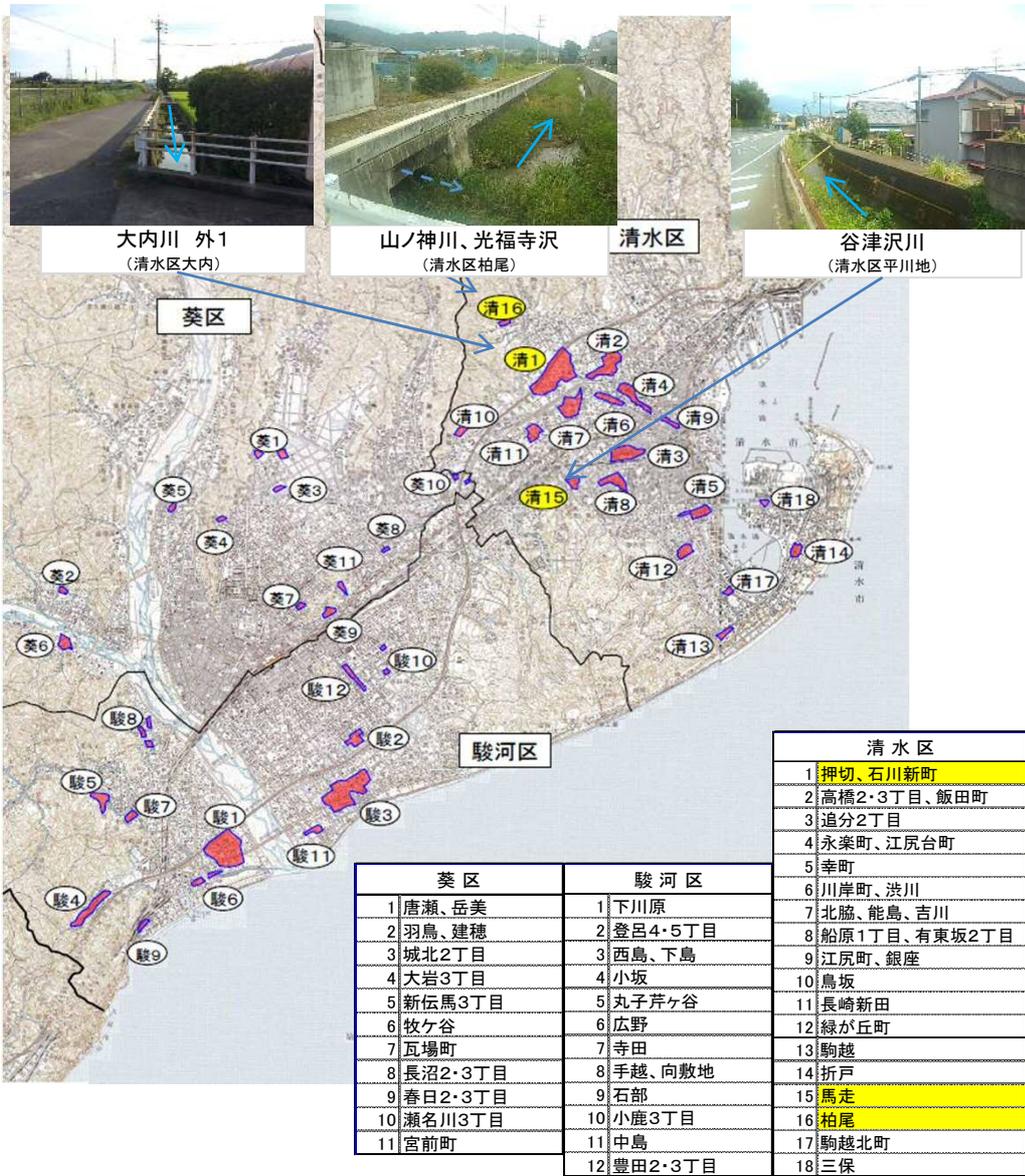
浸水対策推進プラン(河川改修事業)

建設局

目的	市管理河川の浸水対策のための河川改修等を実施し、災害の未然防止及び浸水被害の軽減を図る。
----	--



事業概要	浸水対策推進プランに基づく河川改修事業の実施 ・準用河川谷津沢川、大内川、山ノ神川、光福寺沢
------	---



黄色：H28 実施予定箇所(4地区) 河川対策事業 26地区 (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (90%、100%)	その他	
当初予算額	216,300		183,000		33,300
前年度予算額	342,600	52,666	244,700		45,234

5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

浸水対策推進プラン(下水道整備)

上下水道局

目的	台風等による大雨の浸水被害を軽減し、安心・安全な市民生活の確保を図る。
----	-------------------------------------



事業概要	<p>雨水ポンプ場などの整備</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高橋雨水ポンプ場建設 (清水区飯田地区) ・ 広野2号雨水幹線築造工事 (駿河区広野地区) ほか
------	--



高橋雨水ポンプ場位置図及び完成イメージ図

	事業費	特定財源			損益勘定留保資金
		国・県支出金 (1/2)	企業債 (100%)	その他	
当初予算額	2,298,373	899,000	1,262,680		136,693
前年度予算額	1,927,636	798,650	1,080,200		48,786

(千円)

5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

【新規】

安倍川・富士川洪水ハザードマップ作成事業

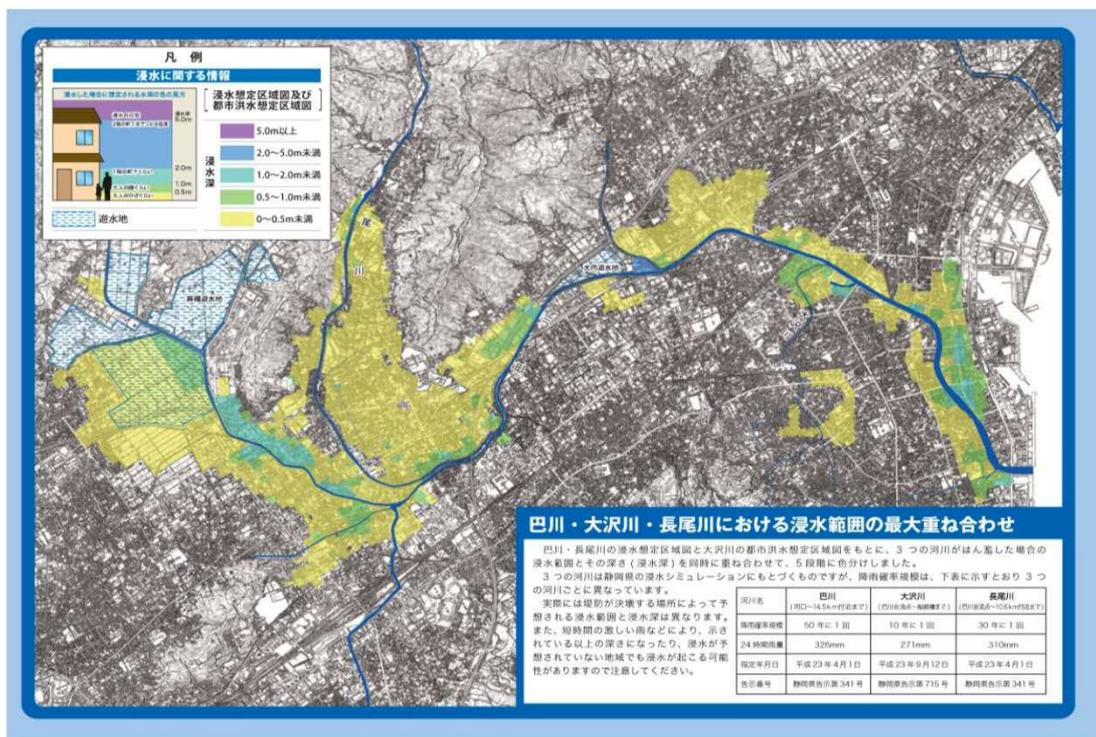
総務局

目的	安倍川及び富士川の洪水浸水想定を示し、同時に指定緊急避難場所や情報伝達方法その他必要な防災情報を示すことで、洪水災害に伴う人的・物的被害を軽減する。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 各河川事務所から提供予定（H27年度末）の洪水浸水想定区域を使用し、「静岡市洪水ハザードマップ」を作成する。 マップを印刷し、浸水が想定される地区及びその周囲の住民へ各戸配布する。 <p>【配布先】</p> <table border="0"> <tr> <td>安倍川</td> <td>葵区</td> <td>約 84,000世帯</td> </tr> <tr> <td></td> <td>駿河区</td> <td>約 55,000世帯</td> </tr> <tr> <td>富士川</td> <td>清水区蒲原地区</td> <td>約 4,000世帯</td> </tr> </table>	安倍川	葵区	約 84,000世帯		駿河区	約 55,000世帯	富士川	清水区蒲原地区	約 4,000世帯
安倍川	葵区	約 84,000世帯								
	駿河区	約 55,000世帯								
富士川	清水区蒲原地区	約 4,000世帯								

【洪水ハザードマップのイメージ】



平成24年3月作成「長尾川洪水ハザードマップ」

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,300				10,300
前年度予算額					

5 防災都市 ② 浸水・土砂災害対策の拡充等

急傾斜地崩壊対策事業

建設局

目的	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を実施し、災害の未然防止を図る。
----	---



事業概要	<p>「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき実施する事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県の対策工事を促進するための測量 8,000千円 県が急傾斜地崩壊危険区域を指定するために必要な測量業務 2 市施工急傾斜地崩壊対策工事 40,000千円 県事業の対象外となる急傾斜地で、被害のおそれがある箇所の対策工事 (H28実施箇所：清水区河内奥ノ沢、事業期間：H26～H28) 3 既成宅地防災施設設置費助成制度 20,000千円 保全人家4戸以下の危険箇所に居住する住民が行う土砂災害防止施設の設置費用を助成
------	--

急傾斜地崩壊対策事業の実施例(H25市施工箇所:清水区馬走俣沢)



着手前



完成後

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	69,765		40,000		29,765
前年度予算額	70,158		40,000		30,158

静岡型水素タウン促進事業

環境局

目的	将来の有望なエネルギーとして期待されている水素を活用したまちづくりを促進し、地球温暖化対策及び分散型エネルギーの導入を推進する。
----	--



事業概要	1 (仮称) 水素エネルギー利活用協議会の設置 1,959千円 本市の地理的特性を活かした水素エネルギーの利活用を官民が連携して検討するため、協議会を設置する。
	2 水素ステーション設置事業者への助成 100,000千円 水素の初期需要を創出するため、市域内に水素供給施設（水素ステーション）を建設する事業者に対し、整備費用の一部を助成する。 (対象) 国・県の補助を受け、市域内に水素供給施設を建設する事業者 (補助率) 1/3 (上限) 100,000千円



【(仮称)水素エネルギー利活用協議会の設置】



画像提供: 静岡トヨタ自動車(株)



画像提供: 本田技研工業(株)

【水素ステーションの設置】

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	101,959				101,959
前年度予算額					

6 共生都市 ① 多様な人々による共生

【拡充】

「しずおか女子きらっ☆」プロジェクト

市民局・経済局・建設局

目的	女性の“活躍したい”希望がかなうまちを実現し、地域経済・社会の持続的成長を図るため、「女性活躍」に関する企業の取組を促進するとともに、活躍したい女性への支援を行う。
----	--



事業概要	<p>① 企業の取組をバックアップ、やる気を応援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気運の醸成(シンポジウム開催、官民連携会議の創設) 拡充 ・企業の取組促進(企業の取組の見える化、応援企業の認定、企業間交流会の開催) 新規 ・企業への支援(企業セミナー開催、アドバイザーの派遣) 拡充 <p>② 女性の「活躍したい！」を応援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活躍したい女性への支援(メンターカフェ開催) 新規 ・起業したい女性への支援(女性起業家のPR) 新規 ・就職したい女子学生への支援(首都圏の女子学生と市内企業で活躍する女性との交流会) 新規 ・建設業への女性の就業支援 新規 <p>※本プロジェクトは、関係6局(総務局、企画局、市民局、子ども未来局、経済局、建設局)が連携して取り組みます。</p>
------	--



先輩女性に
直接会って話が聞ける！



メンターカフェによる
女性のネットワークづくり



建設業で活躍する
女性のPR

建設業で働く女性って
カッコイイ！



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、8/10、10/10)	市債	その他	
当初予算額	20,296	9,976			10,320
前年度予算額	3,833				3,833

6 共生都市 ① 多様な人々による共生

【新規】

障がい者就労支援スタッフスキルアップセミナー事業

保健福祉長寿局

目的	<p>障がい者が経済的に自立し、地域で暮らしていくために、障がい者就労施設の経営能力を高め、工賃[※]の向上を目指す。</p> <p>※工賃：施設で障がい者が行った仕事の成果による収益を、障がい者に分配したものの。</p>
----	--

事業概要	<p>「障がい者就労支援スタッフスキルアップセミナー」</p> <p>【実施内容】 障がい者就労施設の職員に対して、事業経営等の専門家を招き、全6回のセミナーを開催する。 セミナーでは、商品の開発や販売促進に関する知識を深めるとともに、消費者ニーズに適した商品等を提供できるよう、経営能力の向上を図る。</p>
------	---



	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,750			1,750	0
前年度予算額					

(千円)

6 共生都市 ① 多様な人々による共生

【新規】

地域交通弱者対策支援事業費助成

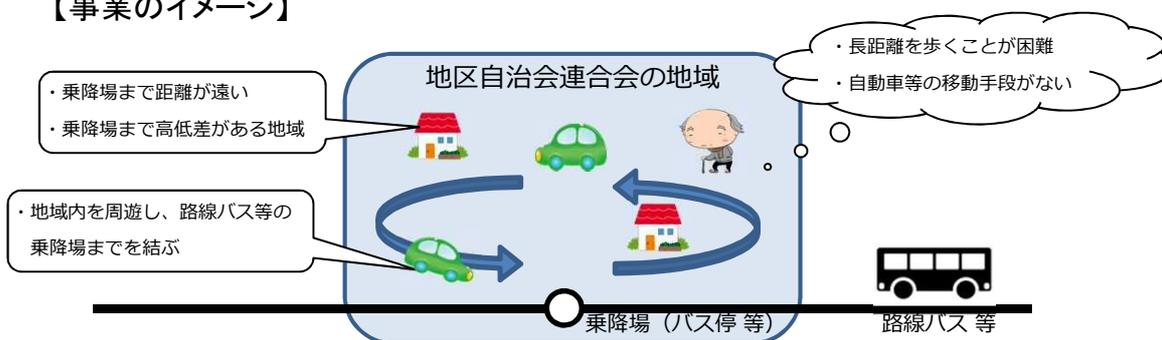
都市局

目的	地域住民が主体となり、地域で交通弱者の日常生活を支える移動手段を確保することにより、地域に相応しい持続可能な地域交通の実現及び地域の活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>(事業内容) 長距離を歩くことが困難、又は自動車等の移動手段を持たない、持てない、運転できないといった交通弱者の日常生活を支える移動手段を確保するため、住民が主体となった地域組織の取り組みを支援する。 (3年間を試行期間とするモデル事業。)</p> <p>(助成の条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の利用が困難(距離、高低差)な地域であること。 ・運行の範囲が地区自治会連合会等の地域内であること。 ・駐車場や運転者の確保等の地域負担ができること。 ・路線バス等の公共交通の乗降場と結節すること。等 <p>(補助対象者) 助成の条件を満たす地区自治会連合会等</p> <p>(平成28年度の補助対象経費、補助率)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両リース代 対象経費の10分の10 (上限1,000千円) ・運送経費(ガソリン代等) 対象経費の10分の10 (上限1,000千円) <p>(平成28年度の助成内容) 2,000千円/地区×4地区=8,000千円</p> <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活における移動の円滑化による交通弱者の外出機会の創出 ・地域コミュニティの形成、振興や活力、魅力の向上 ・基幹公共交通利用者の増加 等
------	--

【事業のイメージ】



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,000				8,000
前年度予算額					

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

南アルプス周辺登山道整備事業

経済局

目的	昨今の登山ブームに加え、南アルプスユネスコエコパーク登録により南アルプスへの登山客の大幅な増加が見込まれるため、登山道の整備を実施し入山者の安全を図る。
----	--



事業概要	<p>①新規登山道開設 千枚岳登山ルート (樫島からの迂回路の整備及び吊り橋の設置)</p> <p>②登山道修繕 畑薙大吊橋～茶臼岳ルート他</p>
------	--



架橋予定地



現況登山道



登山道崩壊地

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	55,000				55,000
前年度予算額	45,000				45,000

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【拡充】

南アルプス環境調査

環境局

目的	中央新幹線建設事業による環境影響について、大気質・水質・動植物等の調査により環境変化を監視し、南アルプスユネスコエコパーク地域内の環境を保全する。
----	---



事業概要	<p>南アルプスユネスコエコパーク地域内の環境調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 大気質調査 … 井川 1 回/年(2月)、 玉川 1 回/年(8月) ② 騒音・振動調査 … 井川・玉川 1 回/年 ③ 水質調査 … 大井川上流部 5 地点 4 回/年 拡充 ④ 動植物調査 … 生息生育状況調査、植生図調査、 記録書制作 ⑤ 水環境調査 … 工事用トンネルや導水路トンネルなどの掘削に係る新たなデータを組み込んだ水循環モデルの再構築 拡充
------	---



水質調査



動植物調査



大気質調査

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	37,200				37,200
前年度予算額	30,934				30,934

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

【拡充】

南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業

環境局

目的	ユネスコエコパークの理念「自然と人間社会の共生」に基づき、南アルプスの豊かな自然環境を守り、活用し、その魅力や価値を世界に発信させ、地域の持続的な発展を目指す。
----	--



事業概要	<p>南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画(静岡市域版)及び同実行計画に基づく事業を推進する。</p> <p>1 自然環境の保全 16,158千円 ・高山植物保護(防鹿柵の設置・保護セミナーの開催) ・ライチョウ保護(ライチョウサポーターの養成) 拡充</p> <p>2 調査と教育 1,300千円 ・南アルプス教育の推進支援(学習手引の作成) 拡充</p> <p>3 地域の持続的な発展 6,642千円 ・情報発信、普及啓発</p>
------	--



南アルプス「赤石岳」



高山植物の保護活動

高山植物保護セミナー(千枚岳)・クロユリ保護(中岳避難小屋周辺)



南アルプスを象徴する種(ライチョウ)の保護活動
(ライチョウサポーター養成講座)



南アルプス・井川地域の情報発信・普及啓発

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	24,100				24,100
前年度予算額	30,947			7	30,940

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

あさはた緑地(第1工区)整備事業

都市局

目的	麻機遊水地の治水機能を確保しつつ、自然との共生を目指した公園整備を行う。
----	--------------------------------------



事業概要	<p>あさはた緑地整備事業(第1工区) 150,000千円</p> <p>【事業内容】 麻機遊水地第1工区内の冠水頻度の低い区域約6haの公園的整備 (小川や自然体験広場、農業体験広場、拠点となるセンターハウス等の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間…平成22年度～平成32年度 ・平成28年度事業内容…施設整備(広場等) 建築物基本設計、地質調査等
------	--

28年度の事業予定箇所



自然観察



第1工区全体図



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	150,000	75,000	67,500		7,500
前年度予算額	120,000	60,000	54,000		6,000

6 共生都市 ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

放任竹林対策推進事業

環境局

目的	放任竹林の増加により、景観の悪化、防災機能、生物多様性の低下など、里山の荒廃が進んでいるため、放任竹林対策を推進し、里山環境の保全を図る。
----	---



事業概要	<p>市民団体による保全活動を支援するとともに、竹を資源として活用する仕組みの創出を図る。</p> <p>1 里山保全団体の支援・育成 4,600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放任竹林対策団体への助成 ・消耗品等の支給 ・竹破碎機の貸出 <p>2 竹の利用価値創出 1,400千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹資源循環型モデル実証試験 (ごみ減量竹粉活用事業)
------	---



里山保全団体による整備風景



竹粉の配布



自走式竹破碎機の貸出し



竹粉と生ごみを使った堆肥づくり

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	12,572				12,572
前年度予算額	14,948				14,948

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

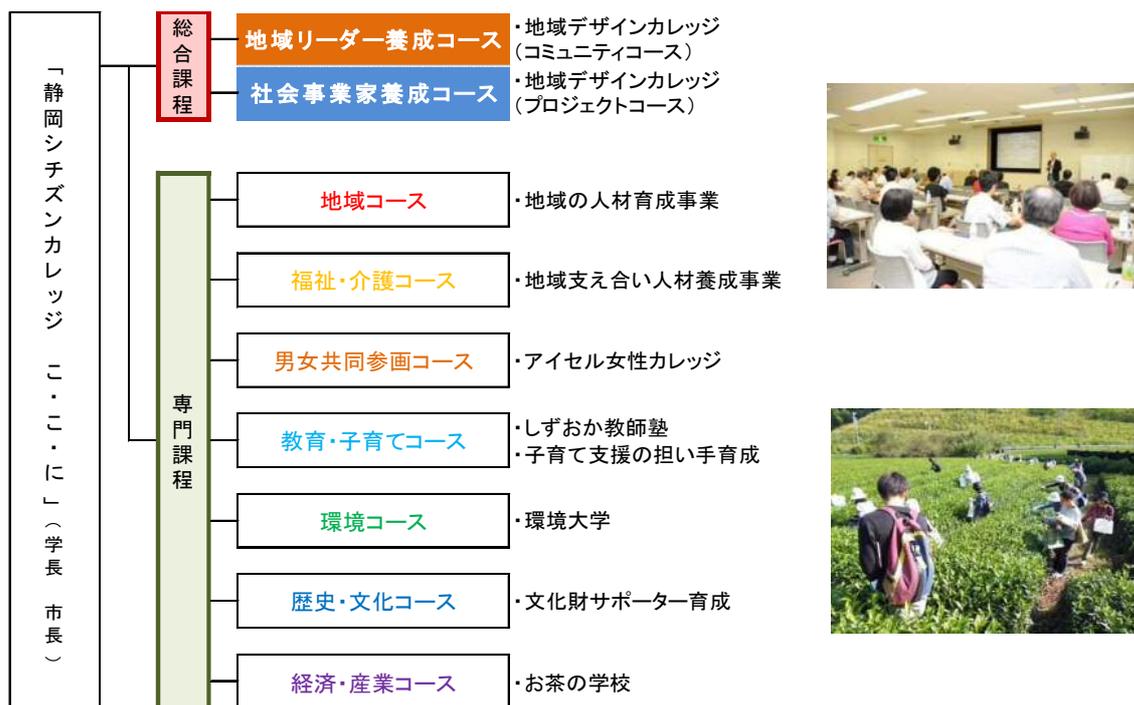
「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」推進事業（人材養成塾2コース含む）

市民局

目的	「まちづくりは人づくり」という意識のもと、「構想力」「行動力」「人間力」を兼ね備えた市民と行政との協働によるまちづくりを担うシチズンシップに富んだ人材を養成する。
----	---



事業概要	<p>市関係各課で実施する人材養成事業をひとつに束ねた総合的な学び舎「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」を開校する。総合課程には社会事業家や地域リーダーを養成する講座、専門課程には福祉や環境など分野別の人材養成講座で構成する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全講座（9コース10講座）紹介ガイダンスの配布 ○他講座の聴講 ○交流会の開催 ○認定制度
------	--



※下記事業費については、シチズンカレッジ及び総合課程の事業費となります。
専門課程における事業費は別途、各課で計上。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	12,000			300	11,700
前年度予算額	11,728			550	11,178

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

【拡充】

協働パイロット事業

市民局

目的	市民活動団体と市で役割分担をし、試行的に社会的課題に取り組む“協働”を進め、本格的な協働事業につなげていく。
----	--



事業概要	<p>① 協働パイロット事業とは 市民活動団体と市が、協働により先駆的な事業に試行的に取り組む。 実施にあたっては、市の各事業所管課から出される「課題テーマ」(各課が抱えている課題を解決するためのアイデア)と、「自由テーマ」(市民活動団体が分野を問わず社会的課題を解決するために提案するアイデア)の2種類について募集を行っていく。</p> <p>② 対象 市内で活動する市民活動団体</p> <p>③ 応募資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市内に事務所のある団体で、特定非営利活動法人及び市民活動を行っている非営利の団体。 ・10名以上で構成し、団体規約を備え、事業や経理を適正に行っている団体。 <p>◆協働効果が高いと認められた事業は、本格事業化に向け、次年度も継続実施していきます！(H28年度は1事業を継続実施。)</p> <p>◆H28年度は、協働パイロット事業の新規採択予算枠を200万円に倍増して、市民活動団体と市が、社会的課題の解決のため有効な協働事業を実施できる機会を増やしました！(H27年度予算枠は100万円。)</p>
------	---

協働パイロット事業の実施「地域猫活動」



地元自治会とNPOとの打合せ



活動地域の草刈り

野良猫対策に取り組むNPOが、地域・地元事業者・市動物指導センターと協働し、野良猫を捕獲、去勢し、元の場所に放して、引き続き、地域で世話をしていく活動。動物愛護の精神に基づき、殺すことなく野良猫を減らす最良の方法として、全国的に注目されている。



引き続き、地域で管理



猫が来た！



餌場の準備

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,420				2,420
前年度予算額	1,096				1,096

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

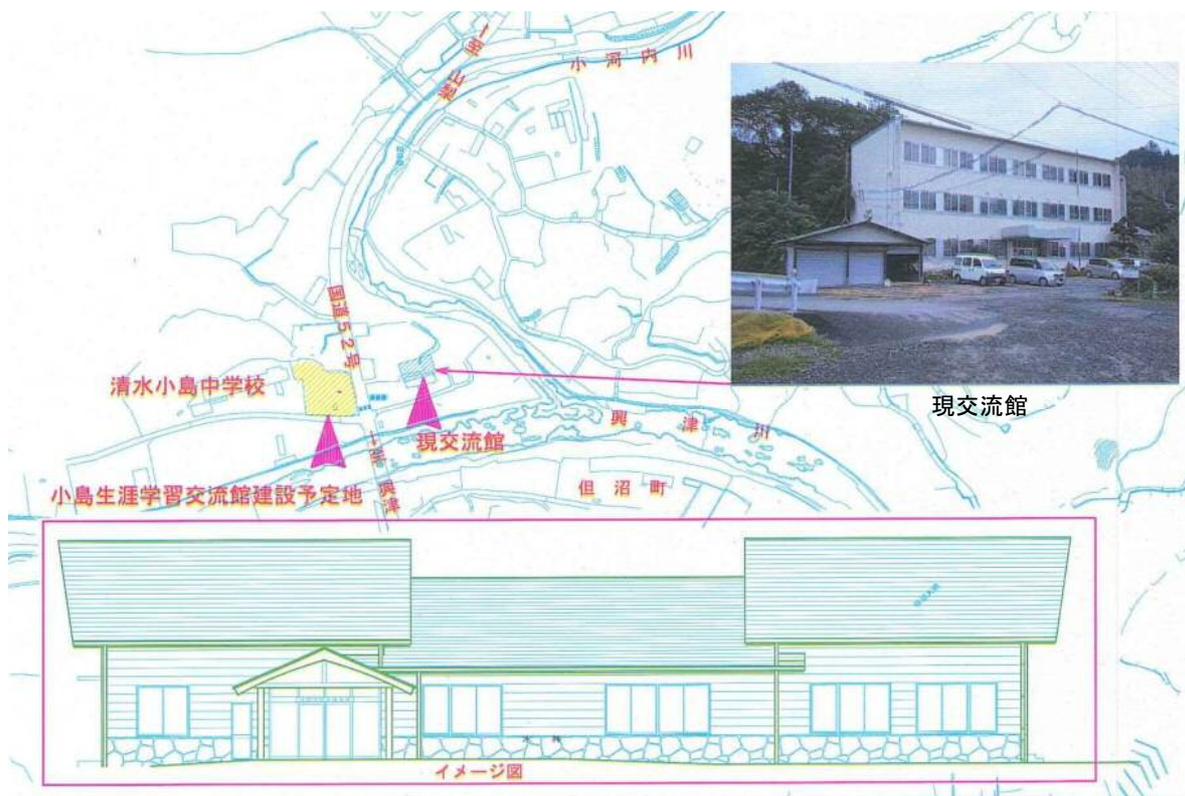
小島生涯学習交流館建設事業

市民局

目的	市民の自発的な学習活動を支援し、学習活動を通じて地域の交流や連携を深め、市民主体のまちづくり活動を推進する。
----	--



事業概要	小島生涯学習交流館の建設事業
	<p>(全体想定事業費) 4.6億円 (建設場所) 清水区但沼町 (構造等) 鉄骨造平屋建て (延床面積) 500㎡程度 (事業内容) 平成26年度 市民ワークショップ、用地測量 平成27年度 不動産鑑定、地質調査 設計、用地取得他 平成28年度 建設工事他 平成29年度 既存解体工事 供用開始(予定)</p>



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (100%)	その他	
当初予算額	325,900		325,700		200
前年度予算額	99,232		93,100		6,132

6 共生都市 ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

三保生涯学習交流館・児童館建設事業

市民局・子ども未来局

目的	<p>市民の自発的な学習活動を支援し、学習活動を通じて地域の交流や連携を深め、市民主体のまちづくり活動を推進する。</p> <p>また、合築の児童館では児童に健全な遊びを与えて、健康の増進と情緒の増進を図る。</p>
----	--



事業概要	<p>(仮称) 三保地区複合施設の建設事業</p> <p>(全体想定事業費) 7. 1億円 (交流館 5. 9億円、児童館 1. 3億円)</p> <p>(建設場所) 清水区三保 (構造等) 鉄骨造2階建て (延床面積 1,100㎡程度) (交流館 800㎡程度、児童館 300㎡程度)</p> <p>(事業内容) 平成24年度 不動産鑑定 平成26年度 市民ワークショップ 平成28年度 地質調査、設計、用地取得他 平成29年度 建設工事他 平成30年度 交流館解体工事 供用開始(予定)</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	241,618	92,028	124,200		25,390
前年度予算額					

目的	新東名高速道路、中部横断自動車道、(国)1号静岡バイパス、清水港などと連携した道路ネットワークを構築し、産業や観光を活性化するとともに、市内の渋滞解消や中山間地域(オクシズ)へのアクセス性を向上させる。
----	---



事業概要	1 ICアクセス道路整備 (主)井川湖御幸線(下~松富上組) (主)山脇大谷線(大谷) (主)清水富士宮線(庵原~伊佐布) ・高規格幹線道路とのアクセス強化	2,073,000千円
	2 (国)1号、(国)52号の整備促進(国直轄道路事業負担金) ・(国)1号静岡バイパス4車線化及び清水立体事業	2,290,000千円
	3 (国)150号(静岡バイパス、久能拡幅) ・渋滞対策及び清水港へのネットワーク強化	1,345,000千円
	4 上記以外の国県道・市道の整備	6,273,304千円

【道路ネットワークの構築】

① 新東名高速道路及び中部横断自動車道(H29年度開通予定)とのアクセス強化

- ◆(主)井川湖御幸線(下~松富上組)
新静岡IC~静岡市街地の現道拡幅(現状2車線⇒4車線)
- ◆(主)清水富士宮線(庵原)
清水いはらIC~(国)1号静岡バイパス間のバイパス整備

② (国)1号静岡バイパスの4車線化及び立体化

- ・牧ヶ谷IC~丸子IC ⇒ H30年度供用予定
- ・清水立体 ⇒ 未定



(国)150号(静岡バイパス)



(主)清水富士宮線(庵原~伊佐布)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 <small>(2.2/10、1/3、1/2、5.5/10)</small>	市債 <small>(90%、100%)</small>	その他	
当初予算額	11,981,304	3,081,865	8,211,100	36	688,303
前年度予算額	11,928,887	3,132,339	8,026,700	36	769,812

静岡市道路網計画図

(国)1号静岡バイパス 4車線化
・牧ヶ谷IC～丸子IC ⇒ H30年度

(主)井川湖御幸線
4車線拡幅

(主)清水富士宮線
バイパス整備

(国)1号静岡バイパス
清水立体

(国)150号
(静岡バイパス)

(主)山脇大谷線
(大谷)

(国)150号
(久能拡幅)

(市)羽衣海岸

凡例

- 主要事業箇所
- - - 街路整備区間
- - - (国)1号静岡バイパス4車線化・立体化(直轄事業)

青文字:国直轄事業

【新規】

ROUTE日本海-太平洋シンポジウムの開催

建設局

目的	中部日本横断自動車道の早期実現に向けて、機運の醸成と一体感を盛り上げ、併せて沿線地域振興を図る。
----	--



事業概要	中部日本横断自動車道の早期開通の必要性と、開通により見込まれる社会への効果をPRする
	(名称) 2016ROUTE日本海 - 太平洋シンポジウム
	(開催日) 平成28年10月28日(金)
	(参加人数) 500~550人程度(予定)
	(内容) ・基調講演 ・パネルディスカッション など

君は太平洋を見たか、
僕は日本海を見たい。

【ROUTE日本海-太平洋シンポジウム】

- ◆運営委員会組織 静岡市、南アルプス市、北杜市、佐久市、上越市
- ◆運営委員会設立年 昭和63年度
- ◆静岡市前回(2012)開催 開催日:平成24年10月26日(金)
会場:静岡市清水文化会館マリナート
参加人数:400名程度



2012ROUTE
日本海-太平洋シンポジウム
パネルディスカッション

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,500				3,500
前年度予算額					

目的	都市防災の強化と都市機能の更新及び高度化を図り、中心商業地の魅力向上を推進するため、民間が進める市街地再開発事業への助成を行う。
----	--



事業概要	<p>(事業内容)</p> <p>助成対象：建築工事、工事監理、補償 施行者：静岡呉服町第二地区市街地再開発組合 所在地：静岡市葵区呉服町一丁目 施行区域：約0.4ha 延床面積：約20,200㎡ 主な用途：商業、業務、高齢者施設、多目的ホール、駐車場等</p> <p>(事業期間) 平成25年度～平成30年度(完成(予定))</p> <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○魅力ある商業施設を配置することによる中心市街地の活性化 ○都市防災の強化及び都市機能の更新
------	---



完成イメージ図



位置図

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	467,640	233,820		230,000	3,820
前年度予算額	67,620	33,810			33,810

(千円)

目的	都市防災機能の強化と、商業施設の拡充や高度化により公共空地の確保を図り、中心市街地としての魅力向上のため、民間が進める優良建築物等整備事業への助成を行う。
----	---



事業概要	<p>(事業内容)</p> <p>助成対象：建築工事 施行者：静岡七間町地区優良建築物等整備事業建設組合 所在地：静岡市葵区七間町 施行区域：約0.25ha 延床面積：約19,500㎡ 主な用途：商業、認可保育所、住宅、駐車場等</p> <p>(事業期間) 平成26年度～平成29年度 (完成 (予定))</p> <p>【期待される効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○魅力ある商業施設を配置することによる中心市街地の活性化 ○都市防災の強化及び都市機能の更新
------	--



完成イメージ図



位置図

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	377,700	188,850		180,000	8,850
前年度予算額	168,960	84,480			84,480

目的
 (仮称)追分・大坪駅を設置することで、地区の公共交通の利便性向上・改善や市民サービスの向上・公共交通の利用促進を図り、清水区における「歩行者、自転車、鉄道」などの交通環境の改善に資することを目的とする。



事業概要
 地域に望まれる公共交通のネットワークを構築するため、バス路線網の再編や静岡鉄道新駅の設置など、公共交通の利便性やサービス向上及び公共交通の利用促進に資する検討を行う。
 (事業内容)
 ・ (仮称)追分・大坪駅の設置に向けた課題の抽出
 ・ 解決策の検討、関係機関協議を推進するための資料を作成



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,000				4,000
前年度予算額	1,000				1,000

目的	地域住民の休息やレクリエーションの場となる公園を創出し、市民1人あたりの公園面積の増加を図る。 また、重点的・効率的な維持管理や更新投資を行い、安全性・機能の確保及びライフサイクルコストの縮減に取り組みながら、公園の多様な機能を発揮させるため、公園利用者の利便性の向上を図る。
----	---



事業概要	<p>【平成28年度事業内容】</p> <p>○公園整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安倍川緑地（中野新田）整備事業 整備内容：芝張り、植栽等 ・富士川緑地整備事業 整備内容：敷地造成、植栽、雨水排水設備、園路広場整備等 ・（仮称）昭府二丁目公園整備事業など 整備内容：植栽、園路広場、給排水、照明外 <p>○公園施設長寿命化事業 （市内約10公園の遊具などの改築を行う）</p> <p>○バリアフリー化整備事業 （市内4公園の園路・便所等のバリアフリー化を行う）</p>
------	--



富士川緑地



安倍川緑地



長寿命化の遊具改修事例(安倍川緑地)



街区公園整備事例 (千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、4/10)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	213,800	104,620	98,200		10,980
前年度予算額	251,300	120,520	112,300		18,480

【新規】

静岡市・旧蒲原町合併10周年記念式典事業

総務局

目的	平成28年3月31日で旧蒲原町との合併10年を迎え、10周年となる節目の年に、この10年間の成果を振り返り、今後の蒲原地区を含めた本市の発展に繋がる記念式典を実施する。
----	--



事業概要	<p>① 実施日 平成28年6月11日（土）</p> <p>② 会場 静岡市蒲原市民センター</p> <p>③ 内容 第1部 静岡市・旧蒲原町合併10周年記念式典 ・合併10年の歩みを映像で振り返る</p> <p>第2部 静岡市・旧蒲原町合併10周年記念式典特別企画 ・蒲原地区未来市民の可能性を探る意見交換会</p> <p>その他 ・地元食材をいかしたおもてなし等</p>
------	---



新静岡市誕生10周年記念式典(H25)の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	4,260				4,260
前年度予算額					

目的	増加傾向にある火葬需要に備えるとともに、老朽化の進む現行の清水斎場を、厳肅性を備え、遺族と会葬者の心情に配慮した施設に整備する。
----	--



事業概要	矢部地区県営畑地帯総合整備事業区域に創設される非農用地を建設地として、建設工事等を実施する。 (事業場所) 静岡市 清水区北矢部 地内 (事業期間) 平成20~29年度 (予定) (事業費) 3,680,000千円 (供用開始) 平成29年度 (予定) 平成28年度実施予定 ・建設工事(建築、電気、空調、給排水衛生、外構)
------	--



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債 (75%)	その他	
当初予算額	2,426,880		1,803,900		622,980
前年度予算額	142,525		104,000		38,525

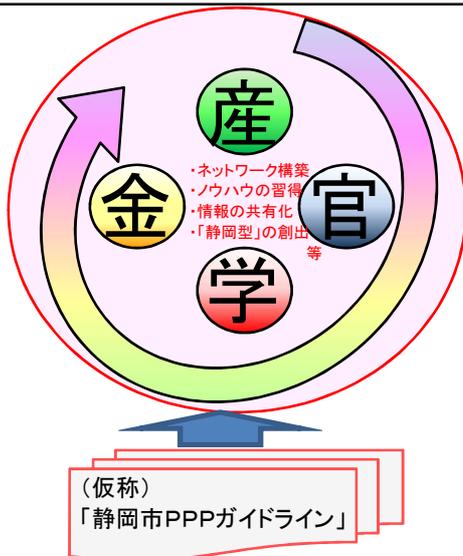
アセットマネジメント関連事業

目的	計画的に効率よく公共施設の整備や維持管理を行い、施設の寿命を延ばしたり、利活用促進や統廃合をすすめて無駄をなくしていくとともに、官民が連携して最適なファイナンススキームを構築することで、健全で持続可能な都市経営を実現する“アセットマネジメント”に取り組む。
----	--



事業概要	<p>1 PPPガイドライン策定支援業務 新規 7,000千円 ・民間資金等活用事業推進会議（会長：安倍晋三首相）において決定された「多様なPPP/PFI手法導入を優先的に検討するための指針」を踏まえ、PPPガイドラインを策定するとともに、官民連携事業促進のための「地域プラットフォーム」の形成に向けた準備作業を進める。</p> <p>2 駿府町地区文化・スポーツ施設複合化等検討業務 新規 7,000千円 ・文化施設、スポーツ施設が集積する当該地区において、老朽化した文化会館の再整備にあたり、ファイナンスを含めた事業スキームの調査研究を行う。</p> <p>3 市民意識の醸成・理解促進 524千円 ・講演会の開催 次世代に負の遺産を遺さないために、今からアセットマネジメントに取り組まなければならない必要性和重要性を市民に理解してもらい、市民意識の醸成を図るため、講演会を開催する。</p>
------	--

地域プラットフォームの形成(イメージ)



市民対象講演会の様子(イメージ)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	25,570				25,570
前年度予算額	26,656				26,656

平成28年度当初予算 アセットマネジメント関連事業

局	課	区分	事業名	当初予算額 (千円)	資料② ページ
総括				25,570	
企画局	公共資産経営課	ソフト	アセットマネジメントの推進	25,570	106
1 総資産量の適正化				4,763,960	
市民局	生涯学習推進課	ハード	両河内生涯学習交流館建設事業	23,000	
市民局	生涯学習推進課	ハード	小島生涯学習交流館建設事業	325,900	93
市民局	生涯学習推進課	ハード	三保生涯学習交流館建設事業	232,937	94
市民局	戸籍管理課	ハード	清水斎場建設事業	2,426,880	103
市民局	戸籍管理課	ハード	愛宕霊堂増築・沼上霊園無縁墓拡張事業	29,000	
環境局	ごみ減量推進課	ハード	清水ストックヤード建設事業	21,616	111
環境局	廃棄物処理課	ハード	清掃工場溶融施設統合事業 (沼上清掃工場灰溶融炉施設の稼働停止)	629,000	110
子ども未来局	子ども未来課	ハード	三保児童館建設事業	8,681	94
消防局	財産管理課 (消防総務課)	ハード	石田消防署庁舎解体事業	77,000	
教育局	教育施設課	ハード	森下小学校改築事業	661,287	56
教育局	教育施設課	ハード	梅ヶ島教職員住宅改築事業	152,159	
資産の有効活用				108,000	
子ども未来局	子ども未来課	ハード	放課後児童クラブ整備事業 (小学校余裕教室の有効活用)	97,500	52
教育局	教育施設課	ハード	小中一貫校整備事業 (小中一貫教育導入に伴う施設改修等)	10,500	58
総資産量の適正化に向けた調整・検討等				68,500	
財政局	管財課	ソフト	固定資産台帳の整備	30,500	
経済局	農地整備課	ソフト	農道施設台帳の整備	8,000	
経済局	治山林道課	ソフト	林道橋梁台帳の整備	13,000	
都市局	設備課 (建築総務課)	ソフト	市有建築物劣化調査事業	17,000	

局	課	区分	事業名	当初予算額 (千円)	資料② ページ
2 長寿化の推進				2,857,796	
財政局	管財課	ハード	庁舎長寿化事業 (エレベーター、トイレ等の改修)	256,412	
経済局	中山間地振興課	ハード	オクシズおもてなし環境整備事業 (中山間地トイレ整備)	93,000	21
都市局	公園整備課	ハード	公園施設長寿化事業 (長寿化計画に沿った公園遊具などの更新等)	36,000	
建設局	道路保全課	ハード	橋りょう健全化事業等 (橋りょうの適切な維持管理)	906,184	76
建設局	道路保全課	ハード	道路トンネル補修事業 (道路トンネルの適切な維持管理)【再掲】	213,000	77
建設局	道路保全課	ハード	道路舗装整備事業 (道路舗装の適切な維持管理)	1,353,200	
3 民間活力の導入				2,739,761	
観光交流文化局	観光交流課	ソフト	東海道広重美術館管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	17,201	
観光交流文化局	文化振興課	ソフト	静岡市民文化会館等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	206,934	
観光交流文化局	文化振興課	ソフト	静岡音楽館管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	210,047	
観光交流文化局	スポーツ振興課	ソフト	ふれあい健康増進館管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	180,000	
観光交流文化局	スポーツ振興課	ソフト	体育館等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	519,400	
観光交流文化局	スポーツ振興課	ソフト	西ヶ谷総合運動場等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	248,509	
観光交流文化局	スポーツ振興課	ソフト	有度山総合公園運動施設等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	24,274	
観光交流文化局	スポーツ振興課	ソフト	清水ナショナルトレーニングセンター等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	369,924	
保健福祉長寿局 (保健福祉局)	福祉総務課 高齢者福祉課	ソフト	清水社会福祉会館等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	107,047	
保健福祉長寿局 (保健福祉局)	障害者福祉課	ソフト	桜の園等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	0	
保健福祉長寿局 (保健福祉局)	障害者福祉課	ソフト	清水ひびきワーク等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	81,599	
保健福祉長寿局 (保健福祉局)	高齢者福祉課	ソフト	清水社会福祉会館老人デイサービスセンター等管理 運営事業(民営化導入)	0	
保健福祉長寿局 (保健福祉局)	高齢者福祉課	ソフト	老人福祉センター等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	217,900	
経済局	産業振興課	ソフト	工芸と歴史の体験施設「駿府匠宿」管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	205,826	
経済局	商業労政課	ソフト	東部勤労者福祉センター等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	176,000	
都市局	公園整備課	ソフト	駿府城公園東御門・巽櫓等管理運営事業 (指定管理者制度(利用料金制)導入)	67,400	

	局	課	区分	事業名	当初予算額 (千円)	資料② ページ
	教育局	学校給食課	ハード	北部学校給食センター整備事業(PFI)	107,700	60

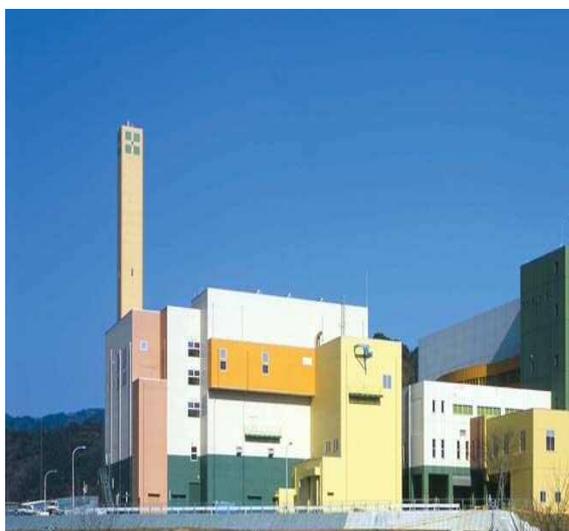
※()書きは平成27年度の事業所管局・課

ハード	7,660,956
ソフト	2,726,131
計	10,387,087

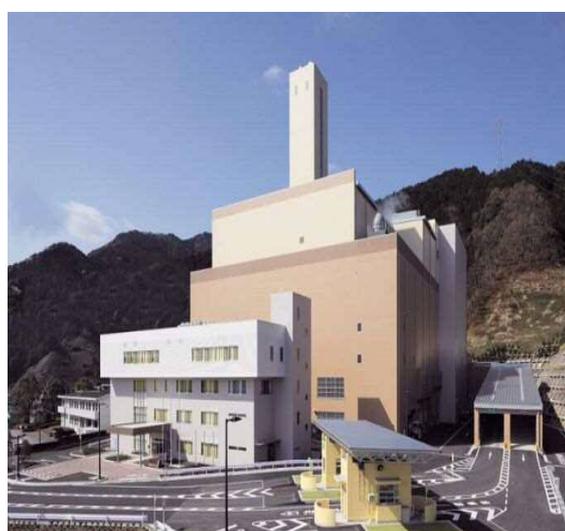
目的	沼上清掃工場の焼却灰の溶融を、西ヶ谷清掃工場に一元化することにより、沼上清掃工場の灰溶融施設を停止し、より効果的・効率的なごみ処理体制を構築する。
----	---



事業概要	平成29年 沼上清掃工場灰溶融炉の稼働停止
	【沼上清掃工場】 500,000千円
	・西ヶ谷清掃工場における焼却灰の安定処理のため、焼却灰と飛灰が混同する既存の灰出し設備等を改善する。
	【西ヶ谷清掃工場】 129,000千円
	・焼却灰の受け入れによる処理量の増加に対応するため、西ヶ谷清掃工場のスラグ搬出等に係る設備の能力増強を行う。



沼上清掃工場



西ヶ谷清掃工場

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	629,000		471,700	150,000	7,300
前年度予算額	32,000			32,000	

目的	4Rの推進や災害時対策の強化を目的とし、静岡市循環型社会形成推進地域計画に基づき、稼働停止している清水清掃工場を解体し、ストックヤード等の整備を実施する。
----	---



事業概要	<p>清水ストックヤード建設事業 ・全体事業期間</p> <p style="text-align: right;">平成28～32年度</p>
	<p>平成28年度事業</p> <p style="text-align: right;">21,616千円</p> <p>①ダイオキシン類調査 ②地質調査 ③解体跡地利用計画策定(基本計画)</p> <p>清水ストックヤード建設にあたり、現状確認のため、ダイオキシン類調査及び地質調査を行い、これらを基に基本計画を策定する。</p> <p>平成29年度から平成32年度にかけて、解体及びストックヤード設計業務、解体工事、ストックヤード整備工事、多目的広場等整備工事を順次実施予定。</p> <p>建設予定地: 清水区八坂町(清水清掃工場跡地)</p>

ストックヤード完成イメージ図

不燃・粗大ゴミストックヤード
(西ヶ谷清掃工場)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債 (90%)	その他	
当初予算額	21,616	5,705	4,500		11,411
前年度予算額					